



奴隸女教師・ 景子 ⑪

MW
COMICS

成年
コミック

原作／杉村春也
漫画／まいなほおおい



今までの話

私立の名門英正学園に就職した英語教師、松下景子はかつて家庭教師をしていた春川かおると再会する。しかしかおるには暗い翳りが…

かおるの母親、春川佳代にその原因究明を頼まれた景子は3年E組に暴食の不良グループ黒志会に接近した。

しかし景子は彼等の民にはまり、むりやりかおると肉の関係を持たされたあげく黒田ら四人に輪姦されてしまう。

弱味を握られた景子は次々と出される無理難題に従わされ、徐々に露出狂のマゾ奴隷へと調教されていく…

そしてついに黒志会の魔手は春川かおるの母へと向かうのだった…

悪徳教師の横田に排泄の自由を奪われた母佳代は徐々に洗脳され露出マゾ奴隷として人格を改造されていく…

そして校長がついに景子に魔手を伸ばしたと同時に佳代は元ヌードモデル小桜ルミ子として学校職員として採用され供に奴隷として調教されるのだった…

奴隷女教師・景子 11

目次

第十七章 闇の宴…7

校長室での景子への凌辱は
夕刻まで続いた…
今まで手を出すのを我慢して
いた鬱憤をはらすかのように
校長は女教師を犯したのだ…

くうっ

おおっ

景子が横田と黒田の罠に
はまり不良生徒に
犯された経緯は細かく
井川から報告されていた

めったにない上玉を
不良生徒達の慰み
ものにするのは
なんとも口惜しいが
ここは我慢するしか
なかった…

美人教師が処女であり
ほとんど男性経験が
ないこともその時
知ったのだ…

ううむ…
松下先生は処女
だったのか…
あんな美人が信じ
られん…





春川かおるに形ばかり
処女を散らされ…

その後の黒田達の輪姦の
様子も校長は写真やビデオで
克明に説明を受けていたのだ

ああ…

先生!!

第十七章

闇の宴

ダークカーニバル



処女を失ったばかりの景子が
とろろで狂わされ黒田の
肉棒で突かれて思わず喜悦の
声を上げたのを羽川は
見のがさなかった：

自由を奪われ不良達に次々と
犯される内に景子が被虐の喜びを
覚えて戸惑う様子がじつきりと
記録されていたのだ

この美人教師の中に
あきらかにマソの素質を
発見した羽川は欣喜雀躍
したといっても過言では
なかった！



果ては……
不良生徒の腰に
またがってみずから
腰を振って欲望を
貪る女教師の姿を
見た羽川は中学生の
ように自慰までして
しまった……

おお!!



その後の黒田達による
景子への調教も
詳細に報告が
されたのだが

変貌じてゆく
女教師の様子を
校長はただ
指を咥えて
眺めるだけに
とどまつた……

景子が初めて生徒達の前で服を脱ぎ
ストリップを踊る様子を羽川は井川から
微にいり細を穿って説明された...





ああっ...
見られている

E/2-

ひんぱん



生徒の眼前での
オナニーショー

先生がこんな
露出狂なんて誰にも
言わないでね…

そして露出狂としての
告白とテストの成績で
自らの肉体を提供する
約束までしてしまう…

生徒に身体中を舐め
まわされて悶える景子の
様子に羽川も悶絶し…

ああ…

教室で局部を晒すまで
女教師は堕ちていった





しかし校長が一番
切齒扼腕したのは
横田が景子に手を
出した時だった：



井川經由で横田の撮った
女教師凌辱ビデオを
何度繰り返し見たことか：



おおお…



横田の腰にまたがって絶頂する景子の姿を
ビデオで鑑賞して校長は何度
齒ぎしりしたことか：

さらに用務員の井川が
女教師の調教に参加
するに至っては…

ううむ…
どうだった
かね？
松下君は…



美人教師を犬のように
鎖でつなぎ暴虐の
限りをつくす…
その様子を
自慢げに語る
井川の顔を
校長は何度も
殴りたくなった…

おおお
おおお
おおお

ヒヒヒ…
あったけえ…



校門にウンコを
させたらすっかり
大人しくなりましたわ
その後は風呂場で
ソープの真似事を...

ううむ...

男性経験が
まったくない
らしく...
おしゃぶりは
下手でした



井川はとくとくと
女教師凌辱の様子を
校長に話し続けたのだ...



毎日しゃぶらせて
いたらさすがに
最近はなかなか
うまくなってい
きましたかね...
ヒヒヒヒ...

ううむ...

不良生徒
一般生徒...
横田さらに
井川と...
次々と景子に
手を出すのを
羽川は耐えて
傍観していた

ついに正規の
授業中に
景子は翫られる
ようになる

もちろんその
一部始終も
ビデオで校長は
報告をうけていた



とし...仕いたします。
いつ...なる時もどこでもお言い付け通りマソ
...してふるまうことを約束いたします。

生徒との記念撮影

オナニーショー

繰り返さ
れる...
女教師への
強姦...

アナルセックスで
悲鳴をあげる
女教師の
ビデオも届いた





そして警備員までもが
景子凌辱に加わるのだが
それに関しては教頭からも
報告を受けていた



わっ…私…
松下景子は…
殿方にいたぶら
れたり…辱め
られるのが…



泣きながら奴隷宣言する
景子のビデオを羽川は
何度見返したのか…
そしてついに教頭まで
景子に手を出す事になった

ここに至ってついに
校長も景子に手を
出す事を決意した

完全に女教師の弱味を
握って反抗できないと
見極めたからだ…

おおっ…

今までの鬱憤を
はらすかのように
羽川は景子を犯し
尽くしたのだ

自分でも驚くほど
何度も景子の
体内に射精した

くううっ
いくぞっ



さあ…
もう一回
やるぞ
松下君…

教育者でありながら
平然と女教師に
中だしする男を
景子は恨めし気に
見るだけだった…



机に手を
つくんだ…

うう…

そら
尻を高く
上げて

ひひひ…



校長もこれで
五回目か…
ヒヒヒ…よく
やるぜ…

いい尻だ
松下君…

僕はケツの
穴にはあまり
興味はなくて
ね…

やはり女は
ここが一番だよ
ふふ…

あつ…



ふふふ…
これが二ヶ月前
までは処女だった
女の味か…



それは横田先生の
嘘ですわ…
そんなことして
いません



君は大学
時代…
春川君の
童貞を奪った
らしいね…



ほう？
横田先生が嘘を
ついていると？

横田君や教頭が
嘘をついている
というのかね？
君は!!
どうなんだ!

くうツ
そ…そんな
ああッ!!





嘘はいかな
松下君
正直に
いいなさい!!



教え子に
手を出す
淫乱女で
ございますっ

ハッ…ハイ…
私は嘘をついて
いました…
私は大学時代に…



うむっ
正直で
よろしい!!



また調子
悪いんですか

ああ…
安さんか…
いや鍵がね…



井川さん
何してるん
ですか？



ううむ



ふう…
脅かし
やがる…



ああ
気をつけ
てね…

じゃ…
お先に…

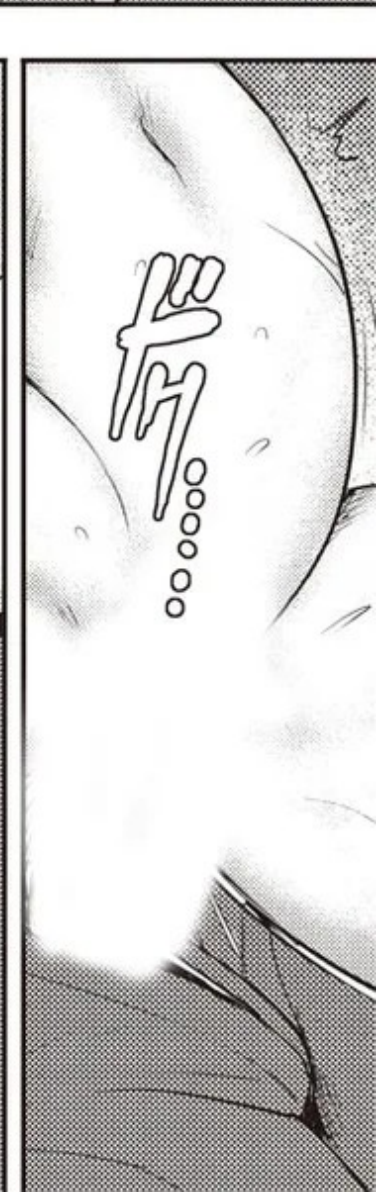


ああ…
私…なんて
ことを認めて
しまったの…

は…はい…
とても…

美味し
かった
です…

ふう…
たっぷり出したよ
松下君 どうかね
よかったかね



ふう
○○○○○



まだ犯したりない
感じだが…
時間が迫ってる
まあいい…
これからいつでも
やれるしな…

ハア

ハア

うう…

ハア

ハア



嬉し泣きもいいが
これからつきあつて
もらわねばならん

立ちたまえ

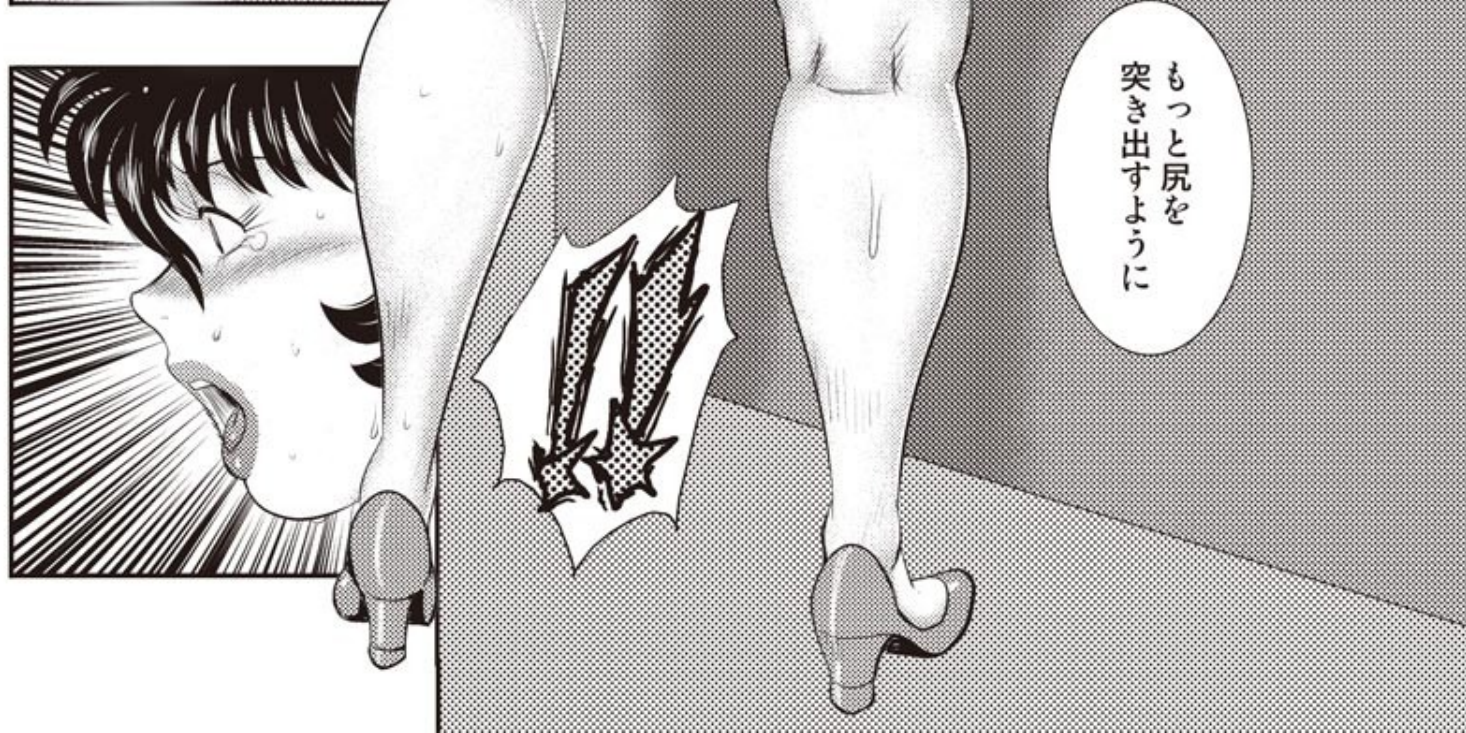


……？

教育関係者も
多数所属する会だが
よしみを通じておけば
何かと君にもメリットが
あるだろう…

君ともっと
親交を深めたいし
儂が所属する会に
君を紹介しよう





な…
なんで
すって!!

動くんじゃない
せっかく木山君が
入れたビー玉を
入れ直してるんだ

遠慮するな
僕もビー玉を用意
してきたからたくさん
入れてやる

そ…
そんな…
やめて下さい!!

ひいっ

肛門は限界か
お次はオマンコに
いれてやる…
こっちはたくさん
はいりそうだな

教頭と同じく
ビー玉用意して
るなんて…
やはりみんな
グルなんだわ

どうだね？
松下君… オマンコに
二十個もビー玉を
詰め込まれた気分は…

うう…

ううむ…
これ以上は
出て来て
しまうな

このへんに
しておくか…
ヒヒヒ…



そうだ：
もつと窓際でよく
その身体を見せて
くれたまえ

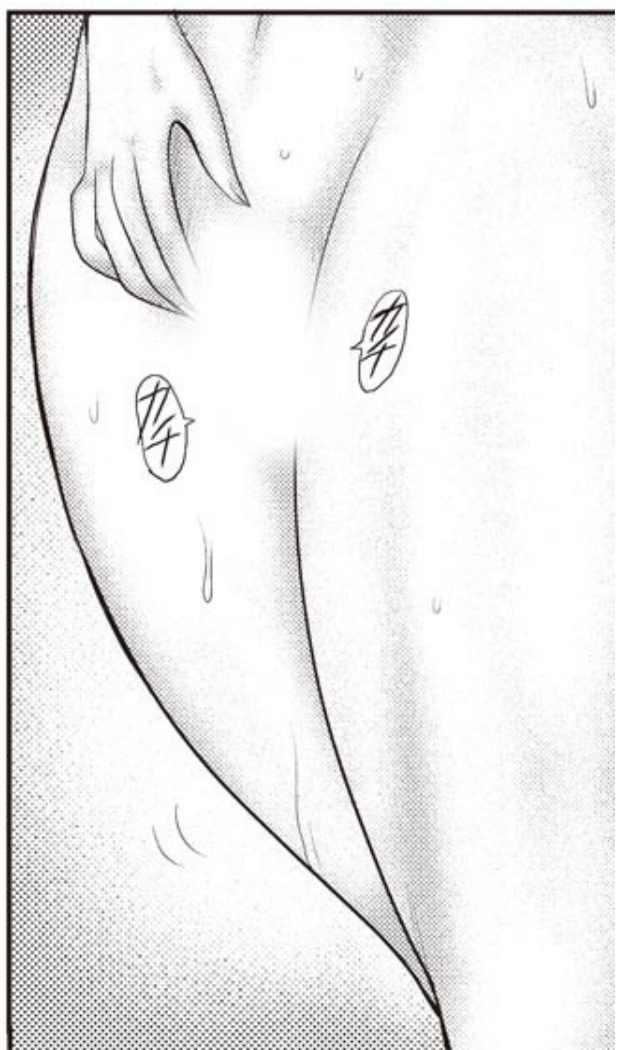
歩けるか？

うう…



くふつ
ああっ！！

ビー玉が
かち合つて
たまらんだらう？

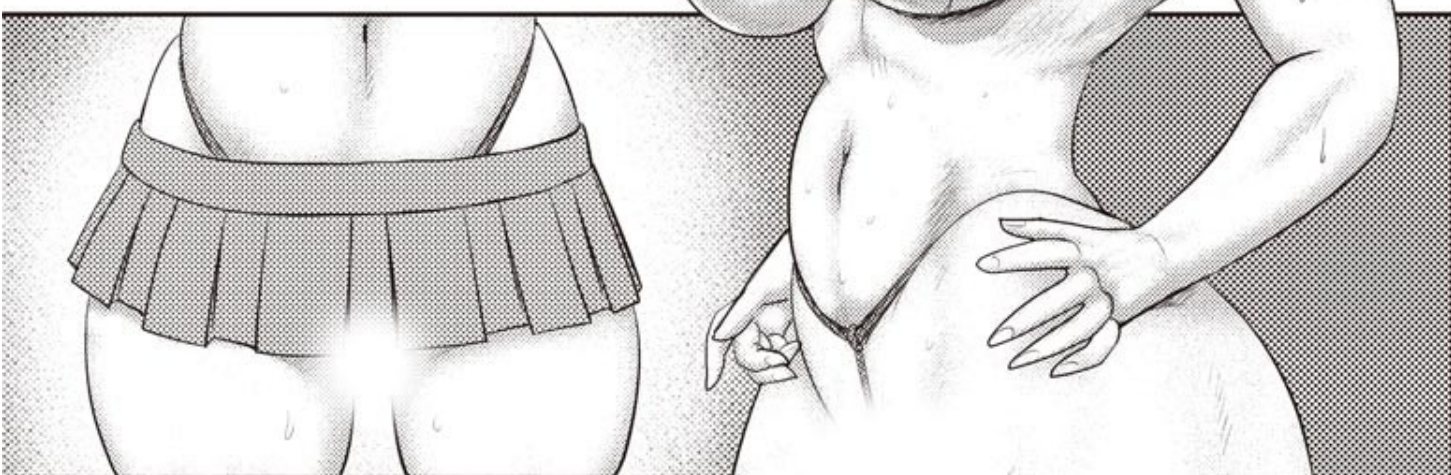


下着はいいから
この縄を締める
んだ：

えっ…

痛ッ!!

どうだ？
ビー玉が出なくて
いいだろう…
それにあそこが刺激
されてたまらんか？



こんな格好で…
外出するなんて
無理ですわ…

途中まで
タクシーを
使うから
安心しなさい
それにとても
女教師には
見えないぞ

ああ…
一体これ以上
何をさせようと
いうの…



職員も
おおかた
帰ってます
今なら
気付かれず
出られますよ

ちゃんと
見張って
ましたよ
御安心を…

井川君…

また…
井川さん…
やはりグル
なんだわ

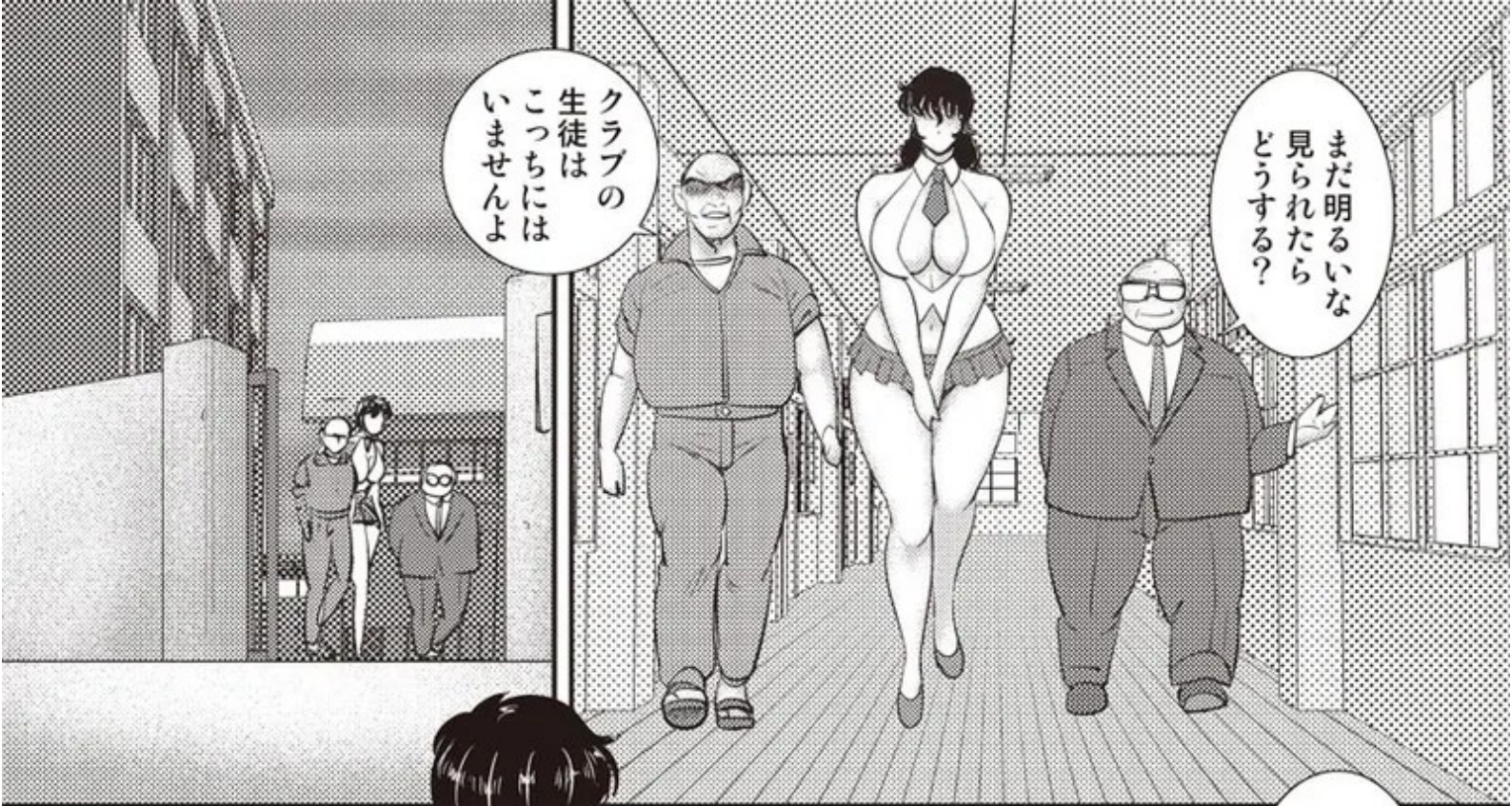
へへへ
私にはよく聞こえて
いましたよ…
あいかわらずエロい
声ですな

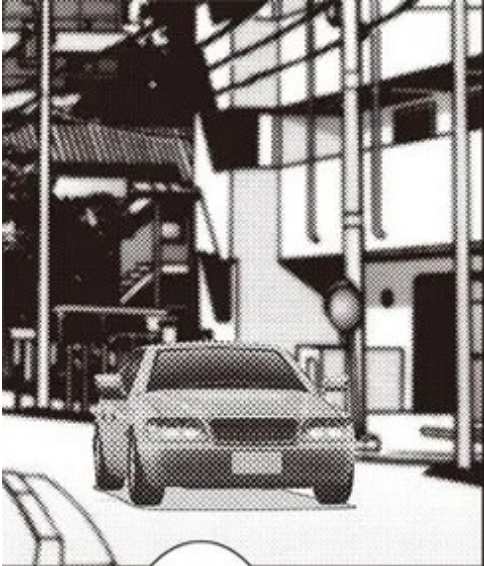
松下君がずいぶん
いい声で啼いて
いたからな
それは良かったよ

ふふふ…
世間に知られ
たらわが校の
恥だな…

ヒヒヒ…
こりやまた
凄い格好ですな…
とても教師には
みえない…

タクシーは
西門につきました





……はい……

松下君
早く
乗りたいまえ



あ……
校長……
こんな所で……
やめて
ください

ふふふ……
いい太腿だ……



あ……

もっと脚を
開くんだ







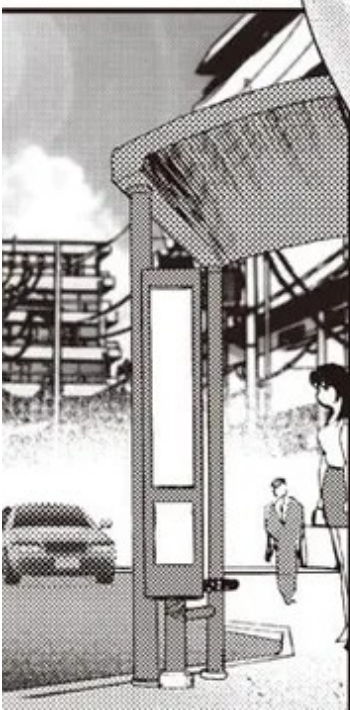
十分程の乗車中
校長は景子の局部を
いじり続けた

景子は何度も
いってしまい
はしたない声を
あげてのけぞって
しまった…
タクシーの車内
という異常な状況が
興奮を高めたのだ

うおおおおうっ
おおっ いっ…
いくっ いくっ!!

運転手くん
そのバス停に
止めてくれたまえ

景子はあえて
運転手に聞かせる
かのように
激しくうめき
股間を大きく
開いてアクメ
するのだった…







バスの中は以外と空いていたが何故か奥に背広姿の男達が固まって場所を占拠しているのが異様だった：

校長はその男達の集団にむかって景子を誘うように歩いてゆく



松下君
こっちだ

ハ…ハイ…







羽川君
これが新しい
パートナー
かね？

パートナー？



はい… 春からの
新任女教師ですが…
生徒を誘惑したり
同僚の教師やはては
職員まで色目を
使うのでみなさんに
説明していただ
こうと思いまして
ね…



はい 篠崎先生
数年ぶりにパートナーを
みなさんに紹介できるように
なって私も嬉しいですよ

ふむ…
なかなかの
美人だが
教師なのかね？





おいおい 人間きの悪い事
いうなよ… 松下君
そんなに心配するな

あくまで大人の
自由意志にもとづく
交流サークルだからね…
まあ教育関係者が多いのは
確かだから仲良くしよう
じゃないか…

うあつ

基本…
男女ひと組での参加が
ルールだが…
君のような女性は希少
だから期待しているよ
松下景子君…

月に一度集まって
親ほくをはかつて
いるんだよ…
よろしくお願い
しますよ



うむ…
感度も申し分ないな
女教師としては
ともかく…会の
パートナーとしては
合格だな





しかし
いいケツを
しているな…
女教師に
しておくのは
もったいない

おほめいただき
光栄です
まだまだですの
みなさんの御指導
御鞭撻よろしく
お願い致します



そら景子…
もっと頑張るん
だぞ…

いや
おしやぶりも
なかなかうまいぞ
相当仕込まれ
とるわ…



これは責め
がいのある尻だな
これは楽しみだ

ううむ…
いいぞ 松下君…
出すから全部
飲むんだ

うむっ

うう…

まさか路線バスの中
でこんなことを
させられるとは夢にも
思っていなかった…

どや…
羽川君のと
どっちが
うまい？





ああ！
この人達は
本当に
教育関係者
なのかしら！



お次は
俺も
頼むよ

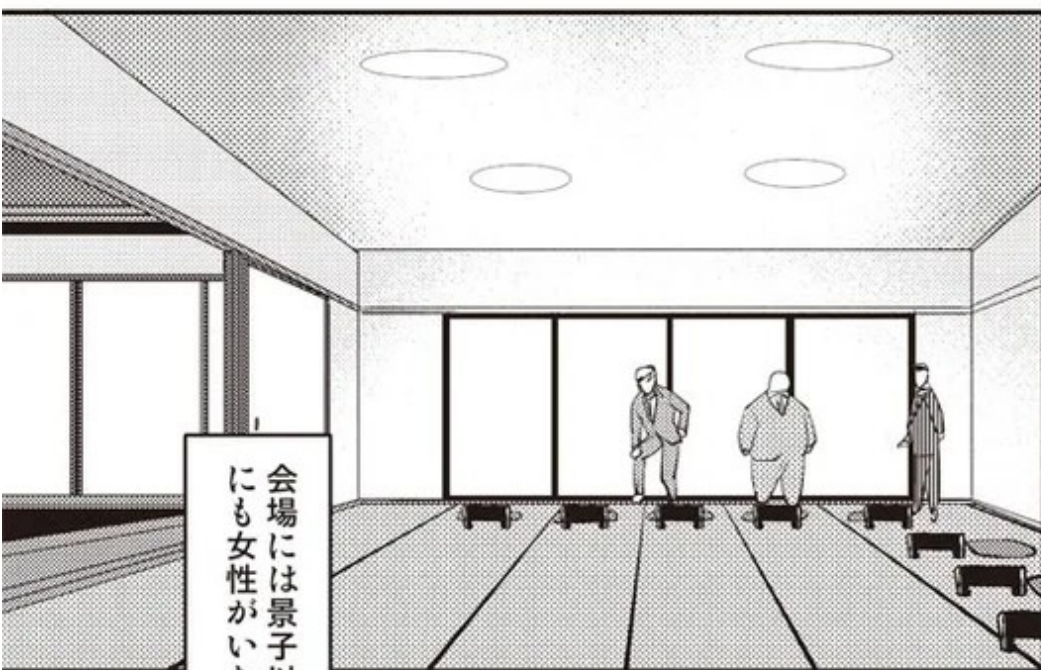
それじゃ
俺のも
やってくれ

!!

揺れるバスの中で
景子は次々と
男達のペニスを
しゃぶらされた



出された精液は全て
飲み込む事を強制された
やっている事は不良生徒
相手と変わらなかった！







羽川さん
どうぞ

どうも…
今夜はいい
酒を飲めそう
ですよ



松下君
君もお酌
して…

はい…
はい

この会がどういう目的の
集まりなのか分からない
のが不安だった…
参加している女性全てが
短いスカートをはいて
いるのが気になった…



要領を得ないまま
景子も酌をして
まわったが…



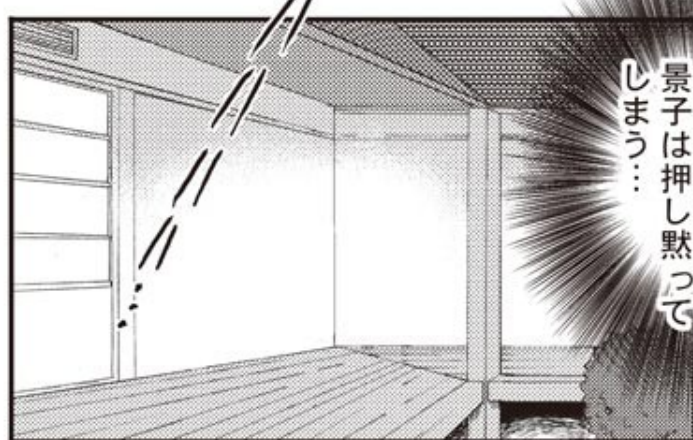
どうやらこの会に
出席する女性は
みな……
ミニスカートを
履く事が義務付け
られているらしい

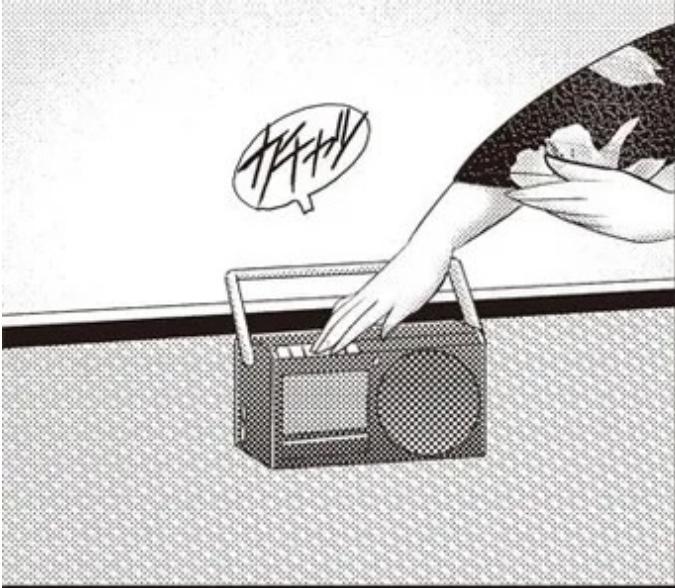


ひょっとして……
ここに來ている女性は
景子と同じように
なんらかの形で……

無理矢理強制されて
参加させられているの
ではないか……
実際よく女性達を觀察
してみると……

楽し気にはめを外して
いる男達に較べて
女達はみな浮かない
顔をしているような
気もするのだ……













ああ…

おお〜ツ
こりやいい眺めだ…

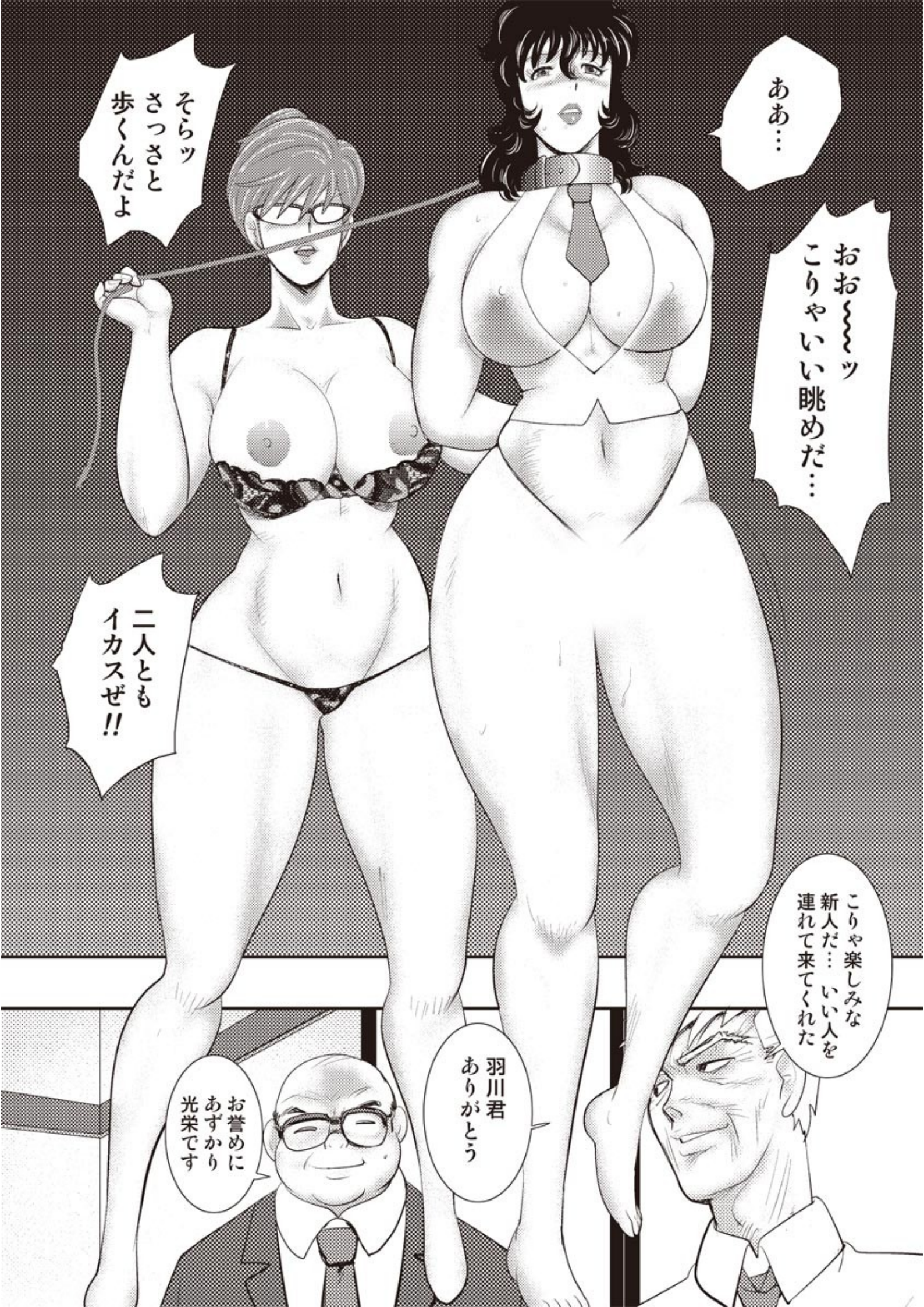
そらツ
さつさと
歩くんだよ

二人とも
イカスぜ!!

こりや楽しみな
新人だ… いい人を
連れて来てくれた

羽川君
ありがとう

お誉めに
あずかり
光榮です







うあああ…

さあ…
みなさんに
いやらしい
割れ目を見て
いただきなさい



ほらほら！
気持ちいいんでしょ
ここが…

ああっ

いいぞ
もっと
やれ！！

ははは
びくびく
してるぞ

ああ…こんな
人前であそこを
弄られてなんて
しまうなんて…





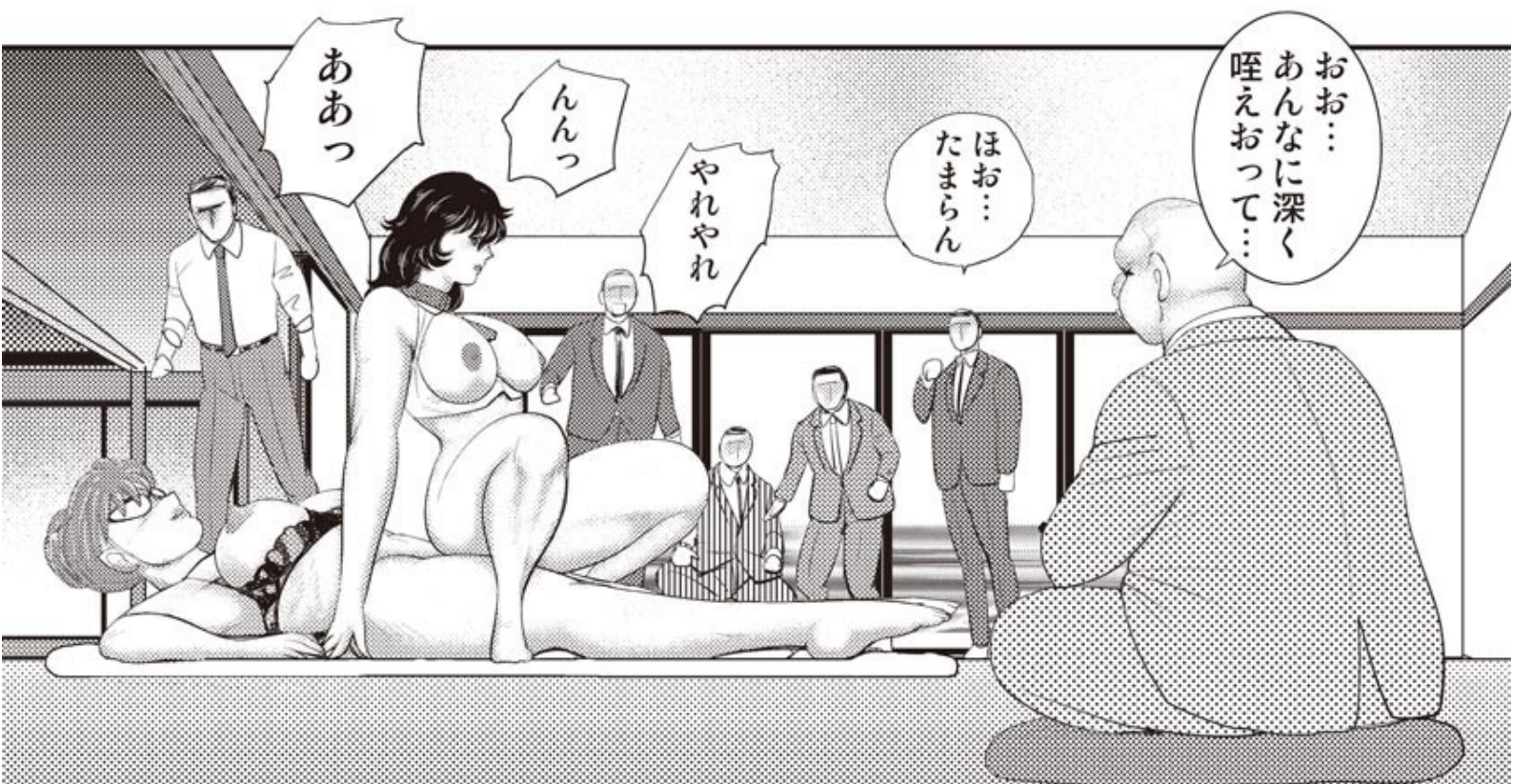
景子さん
ここに
腰を降ろすのよ

ああ...

アハ

いけえっ

でかいな
大丈夫か





くはああっ!
ゆっ許してえっ

おお
おおうっ
おひ
いいっ!!

おっおおうツ！
くおおおおつ

おひいっ
くひいひいひい





さて…ここで数時間ほど
戻った昼の英正学園に
場所を戻して…

ルミ子！
起きたか？

!!

ああ…
裸で寝て
しまったわ

ルミ子！
いつまで寝てる

は…
はい…

いつまでも寝て
るんじゃねえ
今日だけは許して
やるが…
明日からは五時
起きだぞ

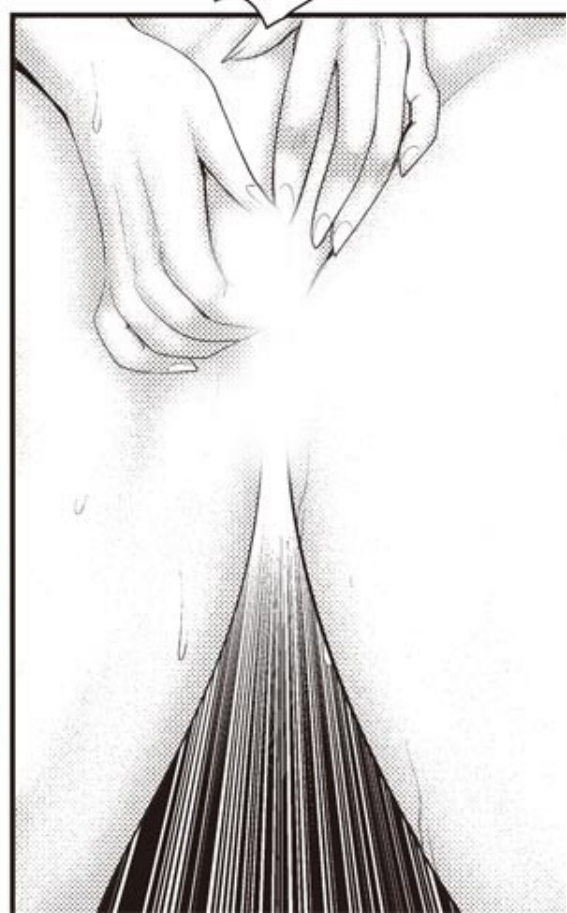
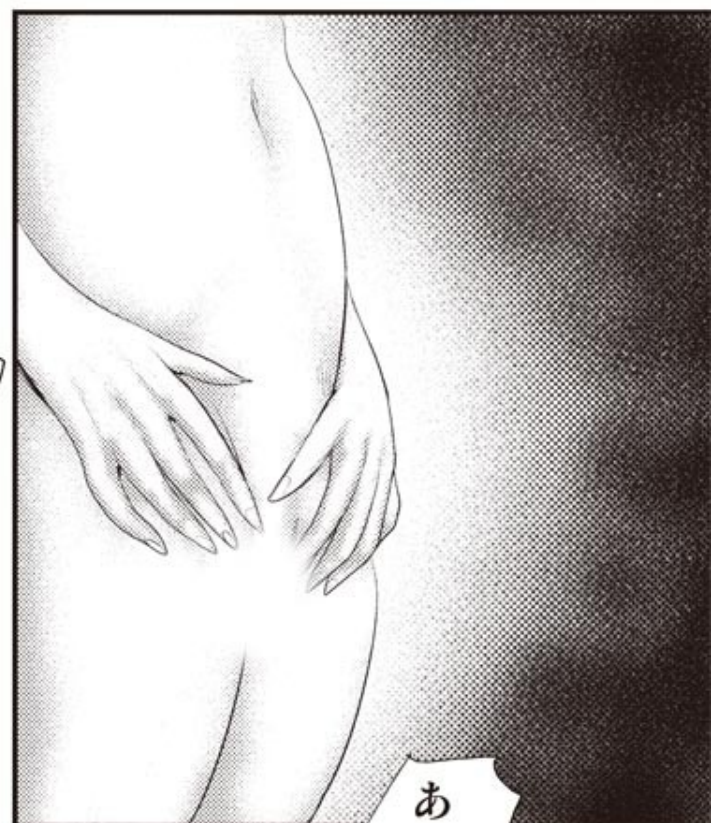
飯を食ったら
仕事の説明に
いくからな

下に来な…
出前が届いてるぜ
裸のままでいいから
飯を食うんだ

まったく食欲は
なかったが佳代は
無理に飲み込んだ



食い終わっ
たら...
オナニーして
クリトリスを
勃起させる
んだ





ふああ
ああんっ

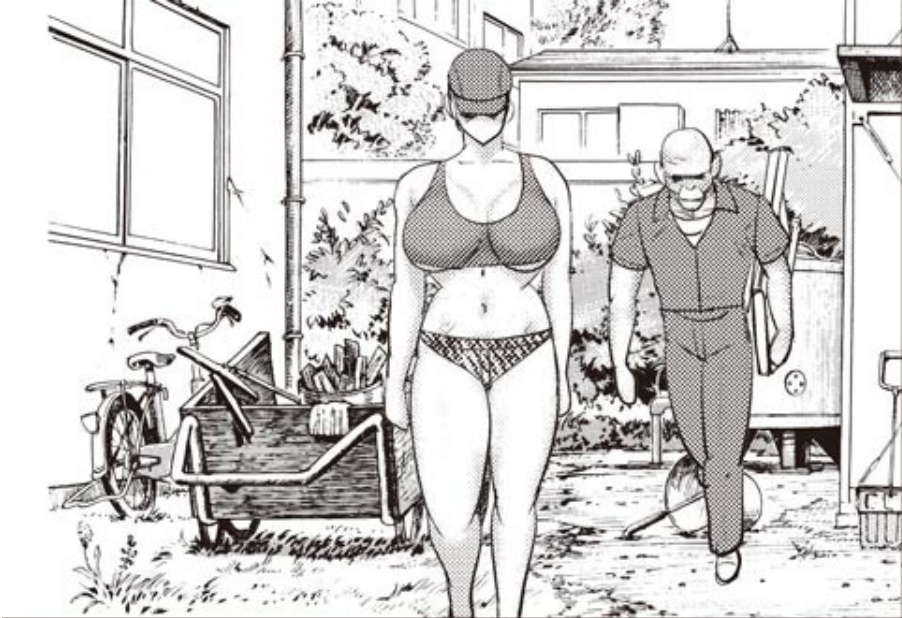
おおっ

むむ...

ひひひ
そんなに気持ち
いいのか？



井川が用意した
短いランニングと
ホットパンツは
とても大人の
女性が身につける
ものではなかった

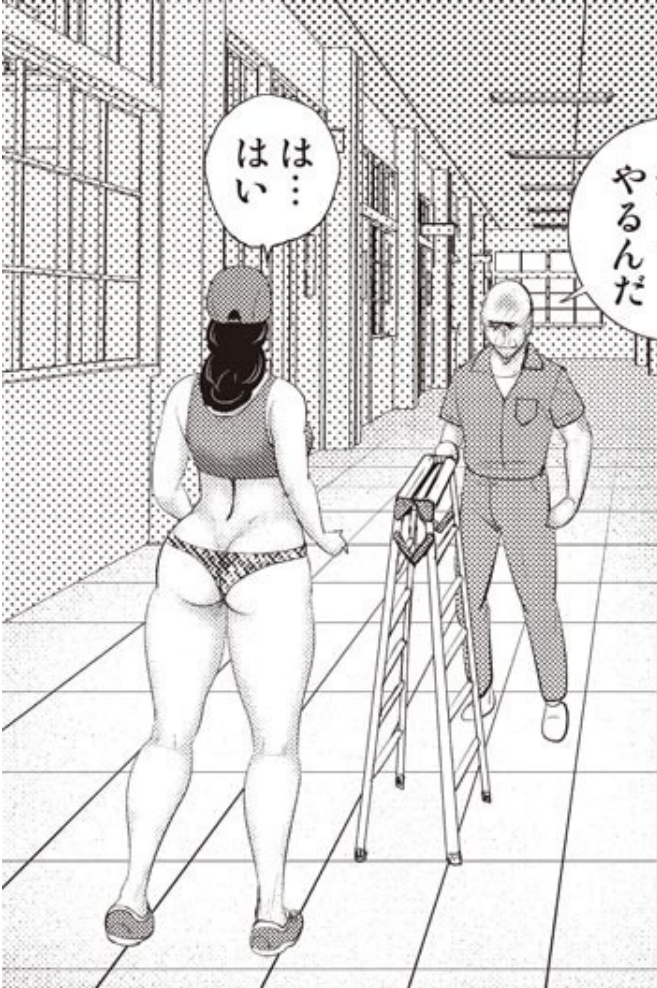


突然現れた豊満な
美女に生徒達は驚き
どよめいた…

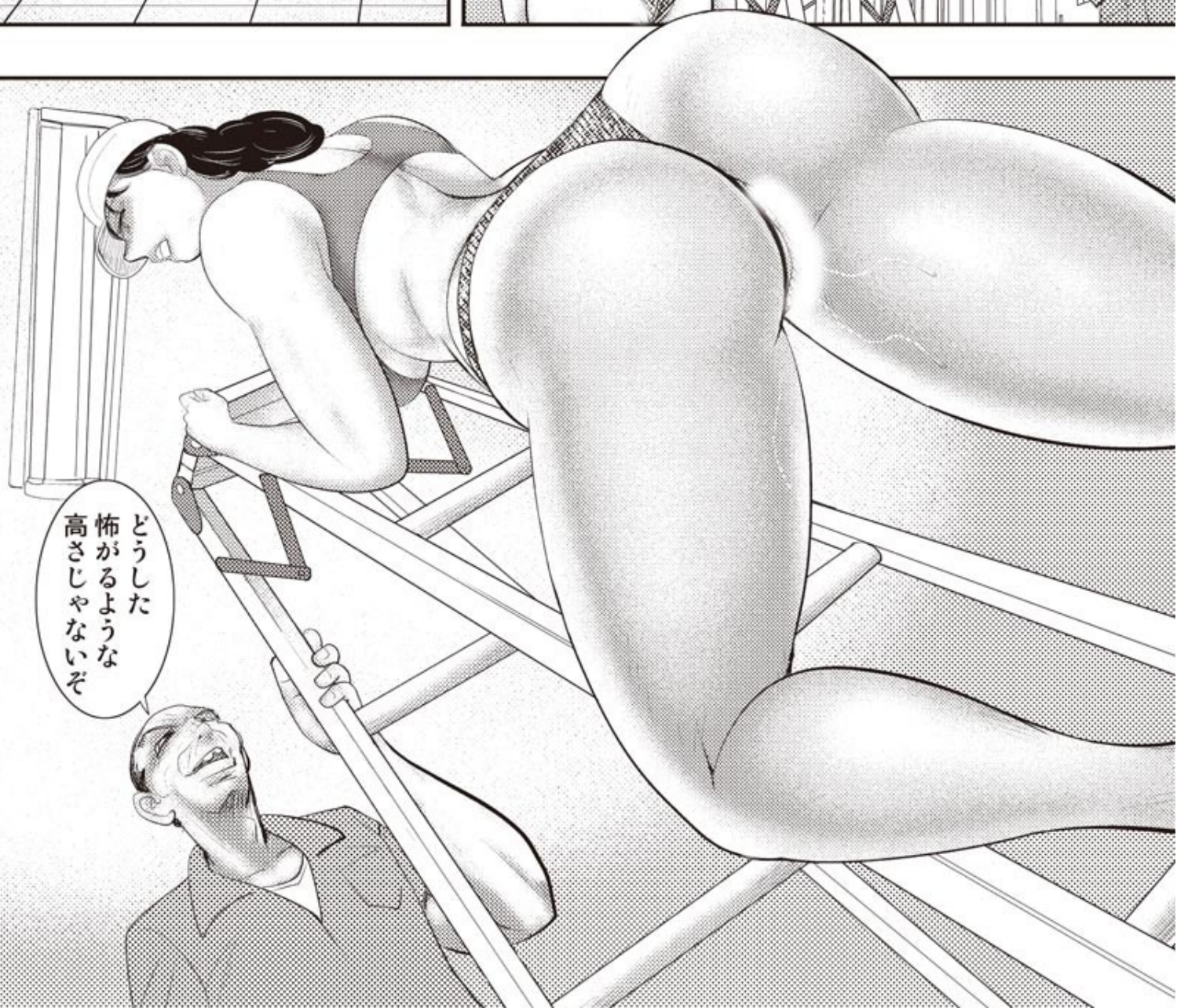
ひひひ
生徒がびっくり
してるぜ

もっと顔を
あげて歩けよ

かおるが一年の時には家に
遊びに来た生徒もいた…
よもや母親だと気付かれは
しないだろうが…
佳代は気が気ではなかった…



お前が
登って
やるんだ





自宅でさえこんな事を
自分でしたことはなかった
それ以上にこんな格好で
晒し者にされるのが
耐えられなかった



もつと上に
乗らないと
届かないぞ
ルミ子!



松下先生以上に
ムチムチだな...
愉しみが増えたぜ

あの人
新しい用務員って
本当かよ!



押さえて
いるから
安心しろ

井川は半裸の美女を見せ
びらかすように校内を連れ
まわしたのだった……

ひひひ……
今の生徒の顔見たか？
お前の股間とおっぱい
交互に見つめていたぞ

佳代は言われるまま
フラフラとついて
歩くだけだった……

そら……
まだまだあるぞ

佳代と出くわした
生徒も驚いたが
佳代も身の置き所
ない羞恥に心臓は
ばくばくと脈打ち
失神寸前だった……

!!

放課後…景子が校長に
罵られている頃―
佳代は職員室へ連れて
いかれた…

あー いない者も
いるようだが
ちよつと紹介して
おこう…

今日から
用務員として
勤めてもらう
小桜ルミ子君
だ…

彼女の服装に
関して色々思う
者もいるだろうが
松下先生と同じ
性癖なので

大目に見て
もらいたい…

教頭先生！
異義が
あります！
松下先生の
女教師とは
思えぬ
服装に…

心ある
教師はみな
眉を顰めて
いるんです
一人だけ
でもって
あまして
いるのに…
どうして
そんな女を
採用しなけ
ればならな
いんですか

神田先生…
松下先生が赴任
してから当校では
暴力事件が発生
しておりません

服装の自由
賛成！

ミニ
スカート
賛成！

裸は
もつと賛成！

松下先生の魅力的な
容姿が生徒の情操教育に
多大な貢献をした事は
否定の出来ぬ事実です
小桜君がどんな格好をしようが
個人の自由ですし我々は見えて見ぬ
振りをする度量を持つべきです

……
そういう事なら
私からはこれ以上
申し上げる事は
ございません！

ニガ

神田がわざわざ
佳代の服装に難くせを
つけたのはあらかじめ
横田と申し合わせての
小芝居だった…

よかったな…
小桜君

こうして
うるさ方のトップ
ともいえる神田が
引っ込めば他の教師も
佳代の露出的な格好に
文句は言えないと
いう訳だった…

みなさん見て見ぬ振りを
して下さるそうだ…
遠慮はいらんから
生徒のいない所では
好きなように振るまい
たまえ…

こ…小桜ルミ子でございます
今までヌードモデル等
しておりました…

裸を見られるのが
大好きでございます…
よろしくお願い致します

どうしたのかね？
いつものようにしろ
と言ってるんだよ

…!!
は…はい…
お言葉に甘えさせて
いただきます…



おおっ!!

!!

松下先生より
でかいな...

ゴクリ

でかい!!



ああ...
息子の学校の
先生達に
見られるなんて!!

これは...
夢だわ...

クリトリスを常時刺激されている
夫人の乳首はビンビンに
勃起していた…
職員室にいる者の
目にははっきりと
分かる程に…

半ば失神状態に
陥った佳代は
夢遊病者のように
乳房を揺らし
腰を振りながら
エクスタシーに
のめり込んでいく…

おおお…

ああ…乳首が
痛いほどこっで
いるわ…

ふふふ…
佳代の奴まさか
こんな大勢の
眼前でおっぱいを
晒すとは思っても
いなかった
だろうな

腰の動きが
止まらないわ…



春川家

その日の夕刻
松下景子が宴会に出席
していた頃――

ポンポン

あら……
横田先生
どうしたの
引越しの
最中に……

いや
様子を
見にね……

!!

いらつしやいませ……

これは失礼……
神田先生の同僚の
横田です……

いやあね！
横田先生
自分の受持ちの
生徒の顔を
忘れちゃった
の？

誰かと思えばかおるか……
担任の教師まで
騙すとは……
よくも化けたもんだな……



はい…
お姉様

かおるちゃん
横田先生に
おビールを
出して



注文しておいた
セーラー服が届いたので
早速着せてみたの



セーラー服の
美少女に酌なんて
されると変な店に
来たみたいだな…

かおるちゃんを
変な店の女と
一緒にしないで
ちょうだい



やれやれ…
仲のよろしい
ことで…
さぞかし夜も
可愛がってるん
でしょうな…

それが……
かおる君のあそこが
いまいち元気が
ないのよ……

ほう……
駄目じゃないか
かおる

かおる君も
クラスメイトに
女の子として
扱われる時は
元気なのに……
私の時は……

どうい
うこと？

ハッハッハッ
神田先生も焼きが
まわりましたな
かおるに元気が
ないのは先生が
可愛がり過ぎるから
ですよ……

艱難汝を玉にす……
ですよ……こいつは
マゾなんですから
いたぶらないと
興奮しないですよ

そうだろう？
かおる！
お前はこうされる方が
感じるんだろう？

くうっ

ハ……ハイ！
かおるはいたぶ
られたり惨めな
目に会わされたり
すると感じる……
マゾなんですう！



横田先生
おつまみでも
どうぞ…

おかまいなく…
そろそろおいとましますよ
私がいると邪魔でしょう
存分にかおるを捌ってやって
ください…

そうそう
明日学校に
かおるを
早めに
よこして
くれますか

あら
何かあるの

この時 かおるは何かいやな予感を
覚えたがかおるの想像以上に
事態は動いていたのである…
しかしたとえ全てがわかったと
してもかおるにはどうする事も
できなかった…

なに…
期末テスト前
にかおるもクラスに
顔を出しておかないと
他の教師の手前が
ありますからね

そうだったわね…
じゃ今日は早めに
寝ることにするわ

今夜も佳代は井川と
佐倉の相手を命じられ
全裸で奉仕していた…

ひひひ…
佐倉さん
どうだい？

ううむ…
一晩で随分
うまくなっ
てきたな

そうだ…
もっと
強く吸うな
だ…



そうだ
喉の奥まで
突っ込むんだ

淫らにケツを
ふりやがって…
そらッ！

くっ！



はむ
はむ…







うあつ

佳代はその夜も
さんざんに二人の
鬼畜に犯され
何度も絶頂を
極めて悶絶した

くはツ

おおうつ
おおうつ

自ら積極的に豊かな腰を動かし欲望を貪るのだった：

いいぞ
もつと腰を
振れルミ子

夫とも横田とも感じた
事のない漆黒の快楽に
酩酊した夫人はルミ子に
なりきって乱れていった...

おお~~~~~
佐倉さんのチンポ
凄すぎるうっ...

イクウツ!!

オオ~~~~ツ
イクウ~~~~ウツ
イクウツ!!

アアアアアアアア

うおおっ
いくっ
いくっ
いくっ



おっと…
それは俺達は
知らねエ事だ

未亡人か…
相当飢えてたん
だろうな

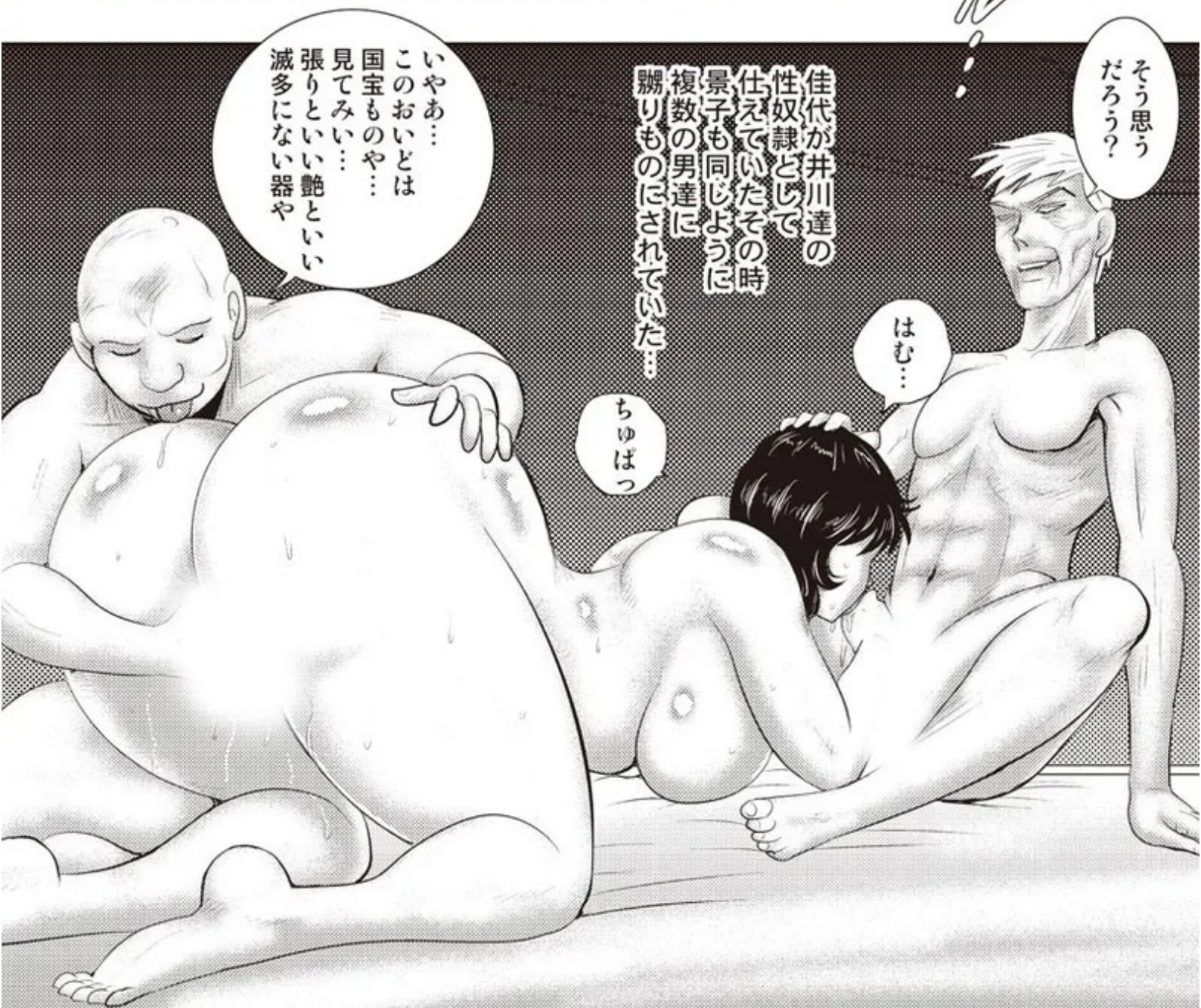
さあな…
数えてねえや…
松下先生以上に
いい女だ…

まったく
凄いな… お前
何回やった？

こいつは
小桜ルミ子だ
いいな…

うう…





羽川君！
いいパートナーを
連れて来てくれたな

先生もお気に
召されたようで
松下君も
光栄でしょう

松下君
よく御奉仕
したまえよ！



今日は三波君に
たっぷり
抜いてもらい
たまえ…



し…しかし…
本日はもう
松下君に
五回は抜かれ
てまして…

せっかく
三波さんと
ひさしぶりに
こうして
いるという
のに…

ハッハッハッ
情けないぞ
羽川君！

は…はい
ありがとうございます



ハッハッハッ
ハッハッハッ



よろしくね



今夜はたっぷり
ご奉仕して
さしあげますわ

羽川さん

ふふ…



ああ…
眼鏡は
そのまま



まあ…
それじゃ今夜は
なんでもして
さしあげますわ

御希望は
なんでしょう？



私はね…
三波さんとうろしたい
ために必死に新しい
パートナーを捜したん
です…



フフフ…
羽川君も大変だな
そんな苦労していた
とは…

ほんまに
エロい女教師や…

つい二ヶ月前までは
処女だったらしいぞ

チカ
チカ
チカ

ハ
チ
ツ
ッ

ハ
チ
ツ
ッ



その仕上げを
我々がやって
やろう…

は
ッ

おおっ

おおっ
おおっ…

ブッブッ!!

こんないい女を
不良生徒に任せて
いたとはもったいない
話じゃないか…

あうっ

ははは
不良生徒に
感謝せんとな

くうっ

そりや！
たっぷり出たぞ
二回目や！

千原



視覚と聴覚を奪われた
景子は誰ともつかぬ男達の
愛撫に悶絶し脳乱した…

何人もの男達が次々入れ替わり
景子を乱暴に犯し続けたのだ
性の暴風に翻弄された女教師は
脆くもエクスタシの波に沈んだ

おおっ
いくうっ

誰とも知れぬ手に
身体中をまさぐられ
景子は芋虫のように
のたくり逃れようと
するのだが
それもまま
ならない…

おひひっ
いくうっ

ただなすがままに
責められ悶絶し
のけぞってはしたない声を
あげ続けるのだ…

おおっ
うむっ





もう五時過ぎだぞ
風呂にはいつて
支度をしたまえ

僕は外の
車で待って
いる

はい…

何…この
趣味の悪い…

いつの間にか景子はスケスケの寝間着に
着替えさせられていた
校長に着替えさせられたのかも想像すると
景子はおぞけをふるった！

ああ…身体が重たいわ…
まさかこんな事になるなんて…
一体いつまでこの…
性の地獄が続くのかしら…

いくら局部を洗っても男達の精がこびりついているような気がして
景子はお湯をかけ続けた…
こんなことならいっそ
校長に首にされた方が
よかったとさえ
思ったが…

淫獄に迷い込んだ
景子はもはや
この迷宮から抜け出す案を
考える気力さえ奪われて
いた…

風呂から上がると
いつの間にか服が用意
されていた…

昨日のものよりはましで
あったが露出的な
ブラウスとスカートを
身に付けた…

今日もまた
淫らな一日が
始まるのだ…



食事は
済ませたの
かね？

これから毎月
ああいっふ集まりが
あるから…
君には参加して
もらうよ…

いかな
ちゃんと
食事はしないと

いいえ…

そのためにも
君の美貌と健康を
維持してもらわんとね…
これも職務のうちと
思っただけ…

あの方達に
気に入られれば
君の将来のためにも
なるんだ いいね…



はい…









まさか良家の
奥様が奴隷志願
とはね… 私は
秘密を守りますから
安心して下さい

ハ…
ハア…

よかったな
ルミ子

わざと恩着せがましく秘密を知った事を
佳代に宣言するのはもちろんこれから
さらに言いなりにさせるのが目的である…

そこで相談があるんだが
神田がお前をおおるの
母親だと疑っているんだ
その疑いを払拭するために
お前達の協力が必要
なんだ…

え？

土曜日に初めて神田に
会った佳代は一目でおぞましい本性を
見抜いていた… その神田が自分と
かおるの関係を知ったらと思うと
それだけで身がすくんだ

あの嫉妬深くて
正義感を振り回す神田
先生が真実を知ったら
どうなると思う？

お前もおおるも
罪人として
訴えられるぞ

私達に
何の罪が
あるんです
みなさんの
いう通りに
しただけじゃ
ないですか

そんな理屈が通る
相手じゃないんだよ
ここは俺のいう通りにしろ
悪いようにはしない

仲のいい所を
思いっきり
見せつけてやれ

まもなくここに
神田が来る…
俺が呼んだんだ…
お前達はこのこで
あいつに…

あくまで淫乱
家政婦と坊っちゃまの
乱れた関係という
やつをだ…

それって…
まさか…
そんな…

ヒヒヒヒ…ここで
いちやいちやしてる所を
見せれば神田先生も
納得するでしょう

……

ふふふ…
ただいちやいちや
するだけじゃ駄目だ
わかってるな…

そんな… 神田先生の
見ている前でなんて…

何言ってやがる！
今までもさんざん
息子とやりまくり
やがっていたくせに…

もう時間がないぜ
そろそろ神田先生が来る
頃だからな… かおる！
間違ってもママなんて
叫ぶんじゃないぞ

ヒヒヒ…
神田先生が来たら
天井を叩いて合図
しますからね
そしたら始めて
下さい

それまでは
つもる話でも
するんだな

いいな
本気でやるんだぞ
ここであればたら
お前達は世間の
晒しものだぞ

ああ…

ママ…

ごめんなさい…
僕のせいで
ママまでこんな
酷い目に…

いいえ… ママがいけないの
あなたを守ることが
できない弱いママを
許してちょうだい…

かおる…
服を脱ぎなさい

ええ？
どういうこと？

もうママと呼んでは駄目…
私は覚悟を決めたわ…
あなたがこの学園を出る
まで… なんとかしても
守ります

だから…これからは
卒業までは… 私は
あなたのママじゃなく…
小桜ルミ子なのよ…
いやらしい淫乱な…坊っちゃんに
手を出すような…

だから…ルミ子と
呼ぶの！ 私も
坊っちゃんと呼ぶわ

ルミ子と
呼んで！！
坊っちゃん

ママッ

ルミ子と
呼ぶのよ！！



坊っちゃんやま!!

ルミ子!!

ヒヒヒ

どうだ?
二人の
様子は…



おはよう
ございます

おう!
来たか…
後は頼んだぞ



バツチリですよ
すっかり悲劇の
ヒロイン気取りだ



はい…
まかせといて
下さい



二人とも気分を出して
裸で絡み合いだして
いい気分ですよ…

坊…つちやま…
ごらんくださいまし…
ルミ子の…いやらしい
身体を…

一度覚悟を決めた佳代は
完全に淫乱な牝ブタになりきり
いやらしく腰を振りながらおるを
誘惑した…

実の息子に対して
ルミ子になりきって
淫らな言葉を
かける事は
異常な興奮を
よんだ…

ルミ子…

淫らな女を演じている
うちにむしろ…
これが本性なのだ
開き直ると…

ああ…

たまらない開放感があった
何年ぶりに息子の服を
脱がせながら…
佳代は妖しく変貌した
かおるの身体に興奮して
愛撫を始めた…

ああ…
坊っちゃんま…
きれいな肌を
しているのね…

母の変貌ぶりも
かおるにとつては驚きだったが
彼もまたとまどいながら
異常に興奮してたくましい肉棒を
怒張らせてしまっていた！

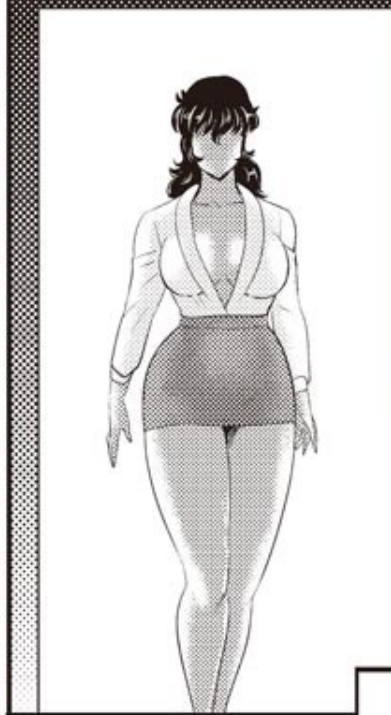
ああ…
ルミ子…

坊っちゃんま…





よお…
ちよつと
遅かったな



もちろんやって来たのは
神田ではなく松下景子である



校長の相手で
遅れたのか？
スポーツ同好会も
忘れるなよ

どうして黒田まで
校長との事を
知っているの？
やはりみんな
グルなんだわ…



これが今日の
ユニフォームだ
着替えろよ



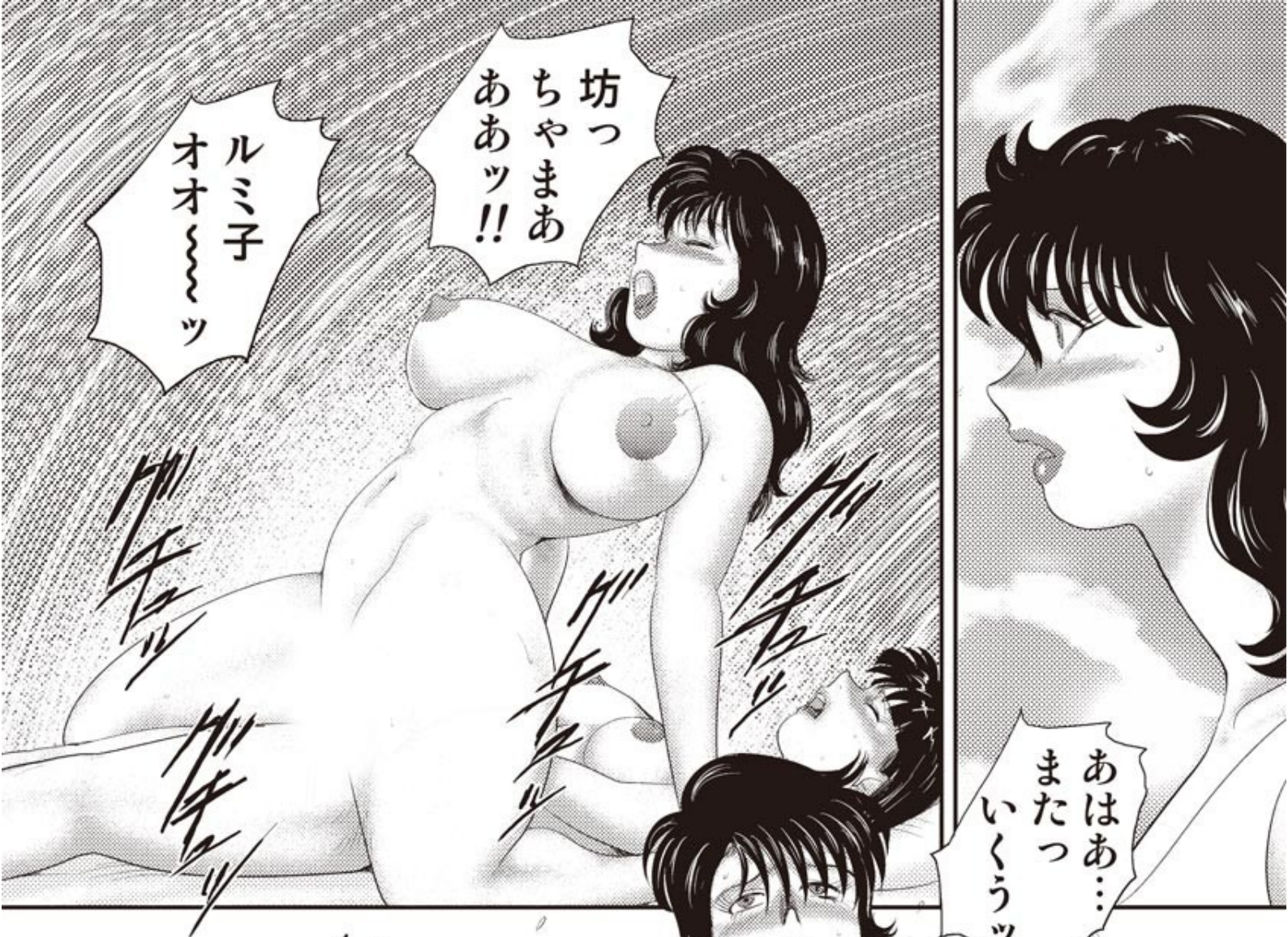




おおおお：
坊っちやまあ
ああああ〜
もっとおお
おおっ

ああっ
ル：
ルミ子
ああ〜







ど…どうして…
奥様とかおる君が
こんな…

ああ〜ん…
ちゅばっ…
じゅるるっ…
じゅばっじゅばっ

チゅッ
チゅッ
チゅッ
チゅッ

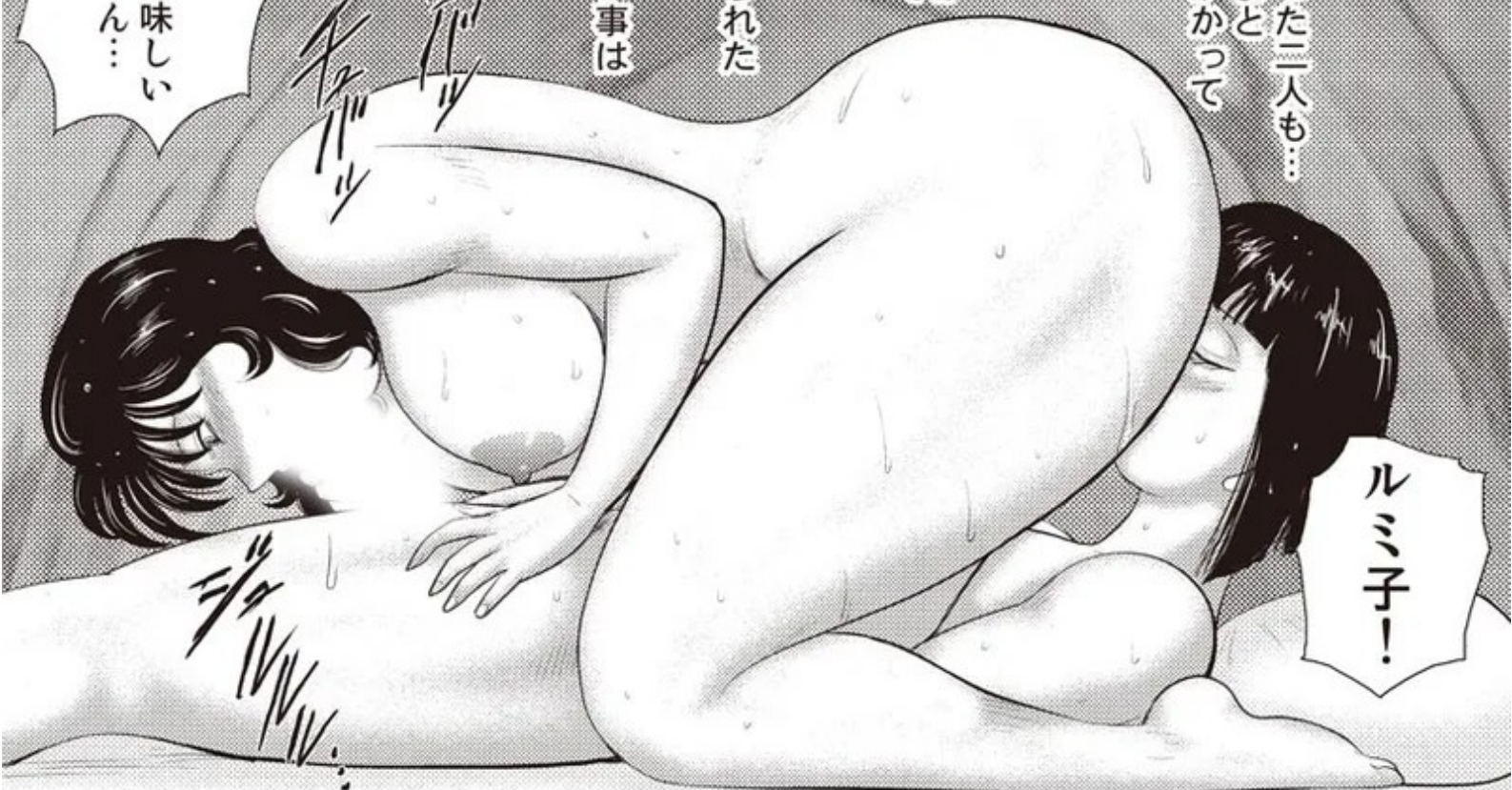
初めは演技のつもりだった二人も…
互いにルミ子坊っちゃまと
呼び合ううちに暗示にかかって
しまったのだろうか…
やがて激しく絡み合い
互いの性器を貪って
いた…

そこへ出くわした景子が
二人の本気の性交を見て
呆然としたのは当然と
いえよう…

以前景子も無理矢理
かおるとセックスさせられた
ことはあったが…
今の二人が強制されて
性交しているのではない事は
はっきりとわかった…

ああーん…
坊っちゃまの
オチンチン美味しい
のおお〜ん…

ルミ子！



ル：
ルミ子
オオ!!

あつ

くはあつ
坊っちやまあ
!!





ルミ子ッ
ルミ子ッ

おおっ
おおっ

坊っ
ちやま

いっく
ううっ

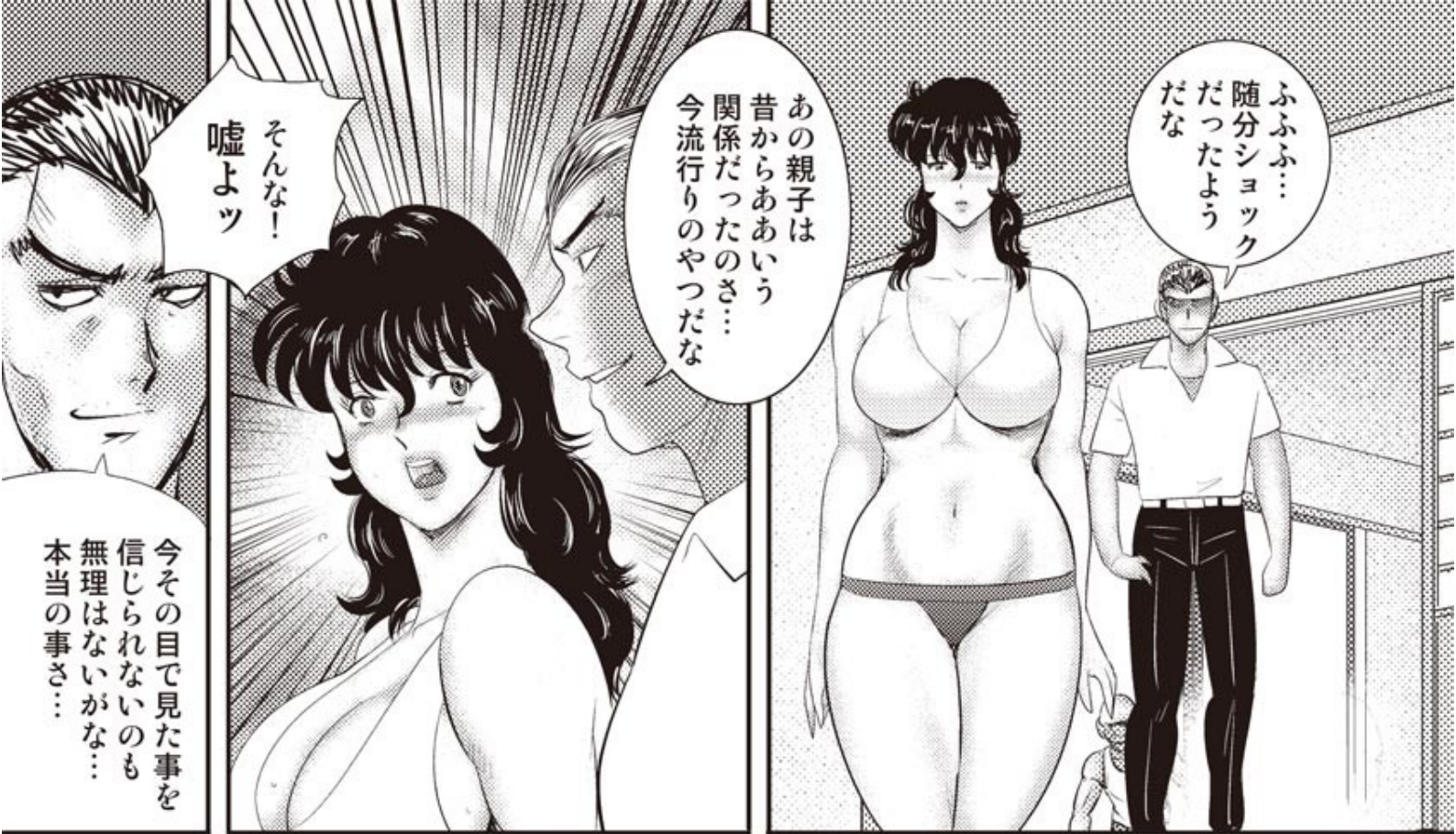


ルミ子
オオ~~~~ツ



おい
大丈夫か

...







そら…
同好会の奴らが
もう揃ってるぞ

悪夢の中にいるような気分で
景子は自分があられもない姿で
いることも忘れ果てていた…

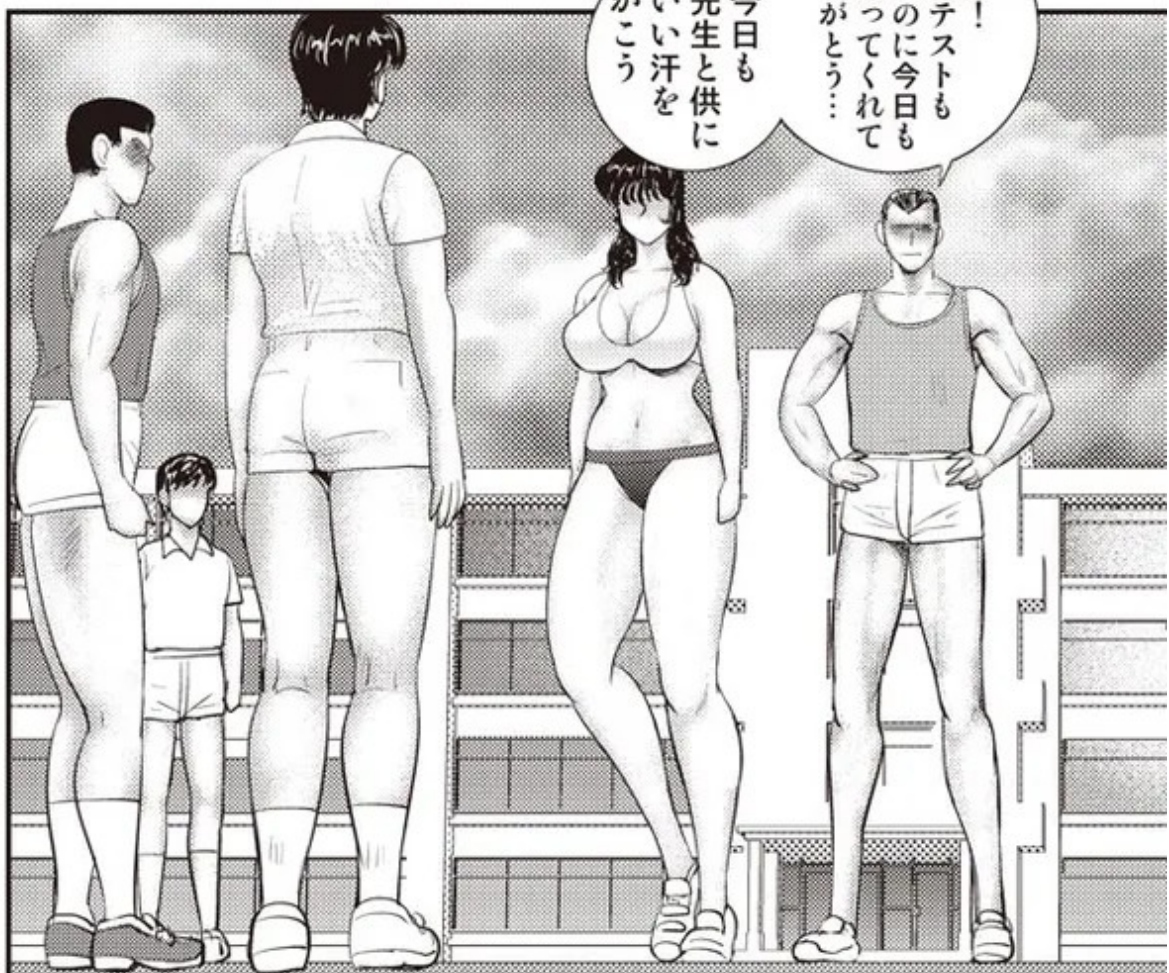


これからは
ルミ子も参加
してくれるから
お前の負担も
減るといっ
もんだ

……



露出的な姿の景子を見て
出席した生徒は
股間を硬くしていた
今大部分の生徒は
期末テストに向けて
やっきになっていた
なぜなら期末テストで
Aクラスにはいれば七月いっぱい
景子を自由に出来るからだ…



今日も
先生と供に
いい汗を
かこう

諸君！
期末テストも
近いのに今日も
集まってくれて
ありがとう…

しかし中には早くも
Aクラスを諦めて
同好会へ参加している
者もいた…

今日はビキニ
タイプか…

陸上の
ユニフォーム
だな…

さらには…新たに
一学年から参加した
者も三名いた…

スゲー…
松下先生

参加して
よかった…

当の景子はいまだ
先ほどの衝撃から
立ち直れず呆然としていた

後ろは丸見え
じゃん…
たまらねえ

いやらしい視線等
気にせぬかのような
堂々とした景子の態度に
生徒の方がとまうのだった…

おはよう
ございます



恒例の早朝
ランニングが
始まったが景子の
頭の中はまだ混乱
していた…

ファイト
ファイト

元気だして
いけよ！



いくら考えても
結論の出ない問題を
繰り返していたのだ

まさか本当に
二重人格だ
なんて事は…

あの奥様に
限って…

道行く人々の好奇の
視線を気にしなくて
済むのがせめてもの…



まるで禪みたいな
ブルマーだな…
たまらねえ…

お…俺…
同好会にはいつて
よかったよ…
松下先生を毎日見れて…

新入り… どうだ？
同好会は？

ハイ！
最高です

身体を動かして
スツキリしました

股間をおっ立てて
スツキリもないだろう
ふふふ…

あ…
すいません…

まあいい…
もったいいもの
拜ませてやるよ

他の者にも
伝えておく！
本日放課後特別
集会を行う！

テスト前で
強制はしないが
来るといい事が
あるとだけ
言っておく

なんだ？

テスト前だが…
松下先生のエロい
姿を見たかったら
放課後体育館の
裏に來い！

もちろんお前も
来るんだぜ
景子！

え？
でも放課後は…
校長との約束が…

校長との事が
終わってからでいい
まず井川の所へ行って
準備して来い！

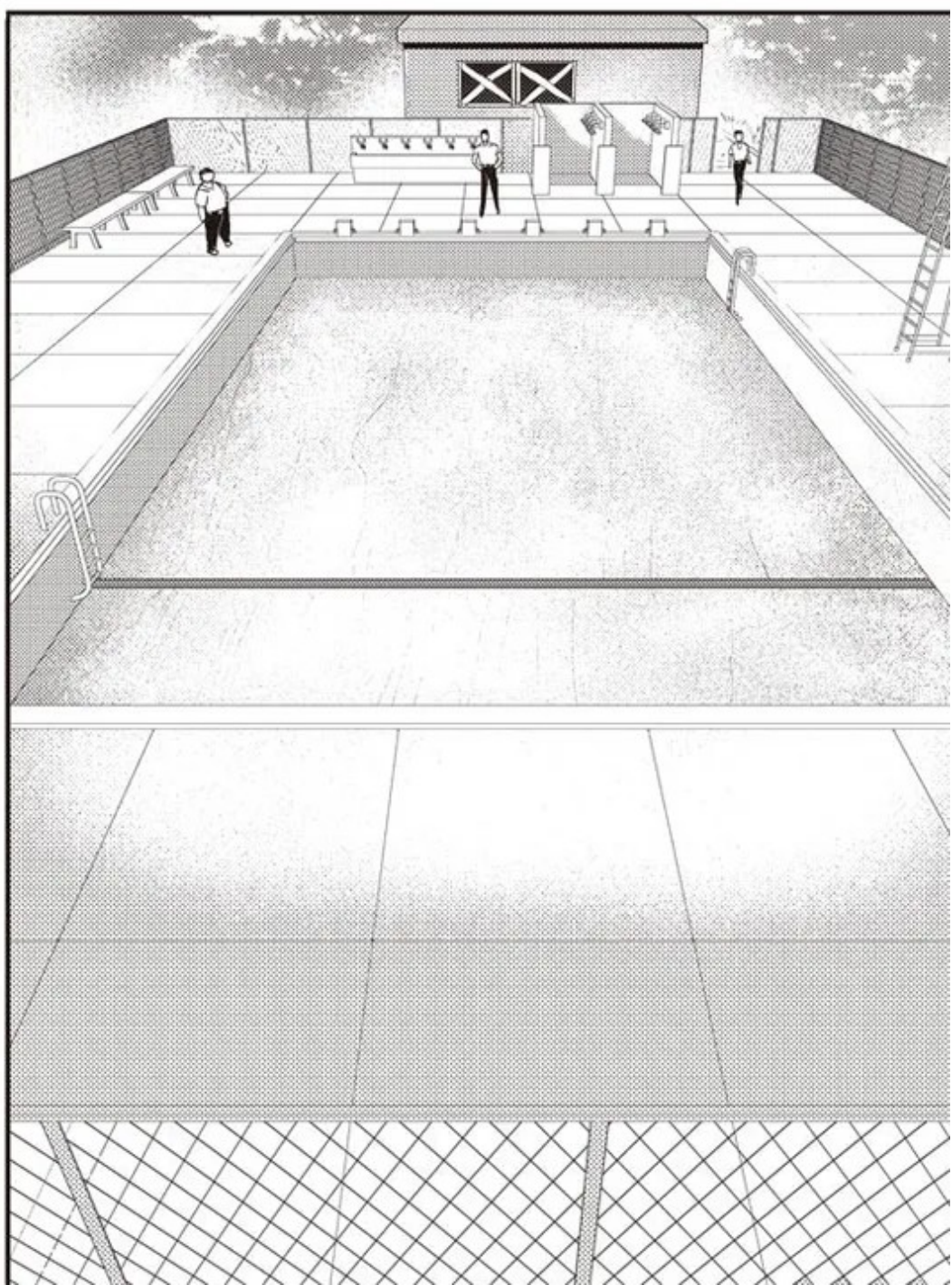
よし！
これで
解散！

ありがとう
ございます

…？
何か企んでいる事は
明らかだったが
言う通りにするしか
なかった…

ふふふ…
おあつらえむきに
今日もいい天気だな

松下先生
すげえ
格好してる



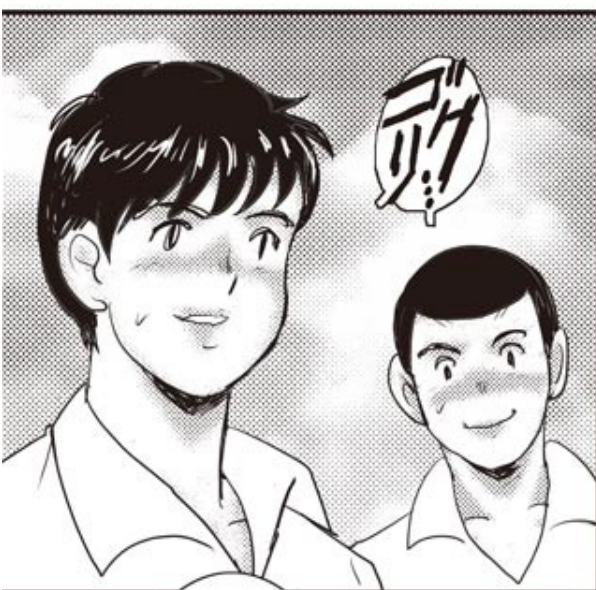


それで
工事の人が
入ってたのか

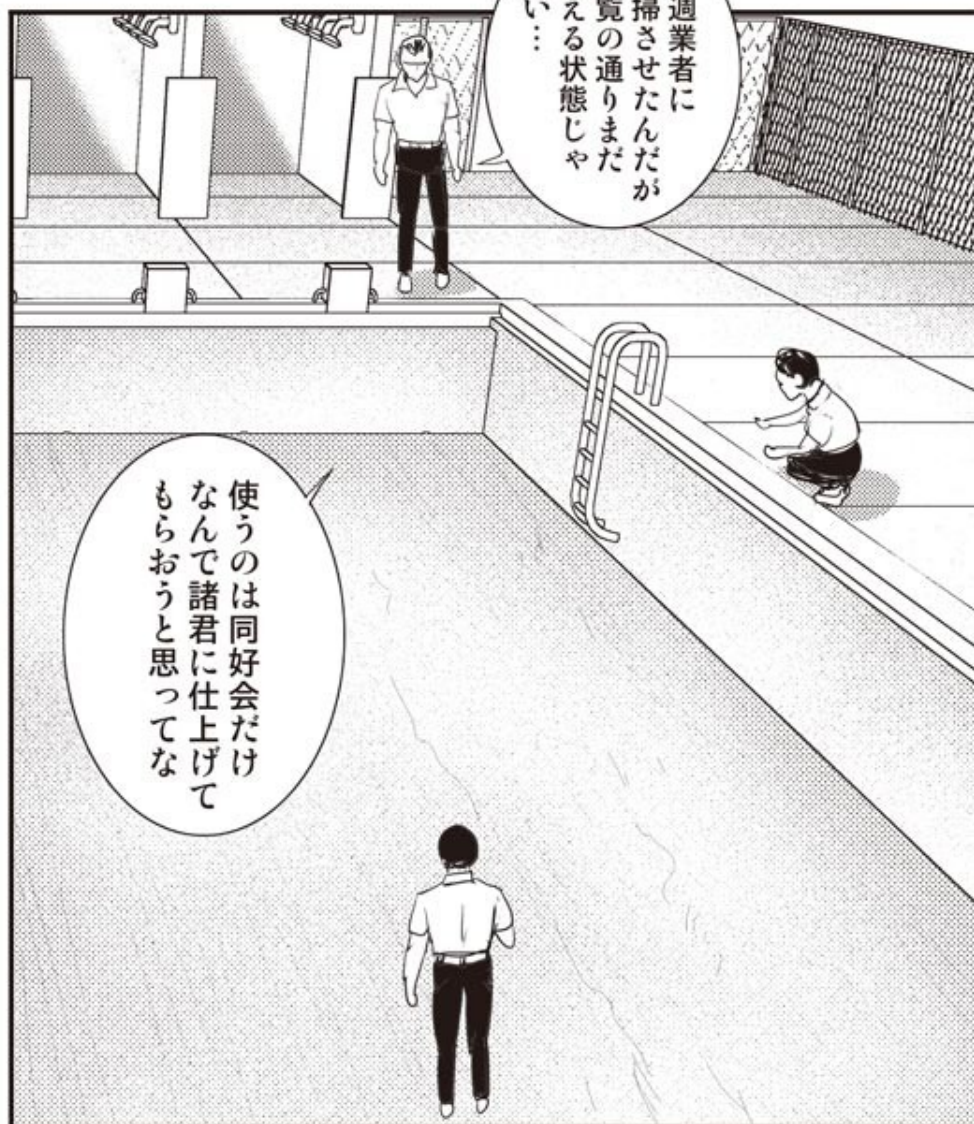
よう諸君
御苦労…

けっこう
集まったな…

あとから
一年も
来ます



コッ



先週業者に
清掃させたんだが
ご覧の通りまだ
使える状態じゃ
ない…

使うのは同好会だけ
なんで諸君に仕上げて
もらおうと思っとな



それじゃみんな濡れても
いい服に着替えて来い
その元水泳部の部室を
使うといい

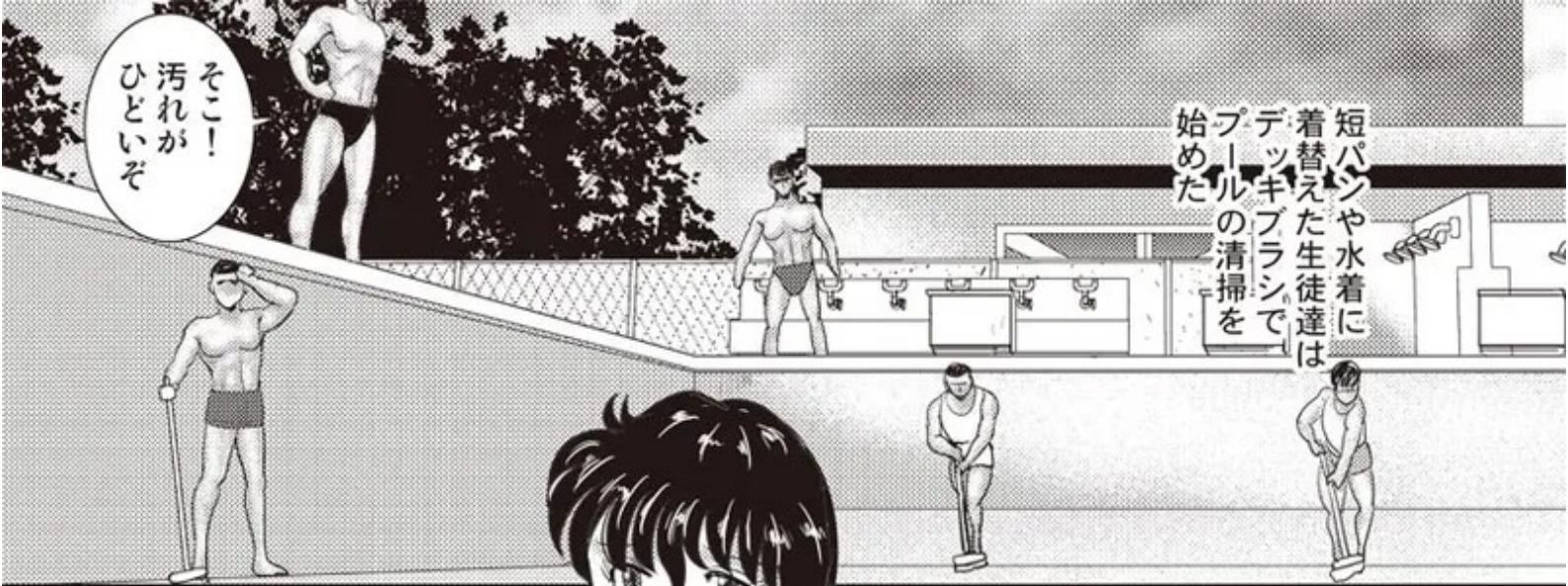


使えるようになれば
ここで顧問の…
松下先生の水着姿が
拝めるといふ訳だ…

松下先生は
どんな水着でも
着てくれるからな

短パンや水着に
着替えた生徒達は
デッキブラシで
プールの清掃を
始めた

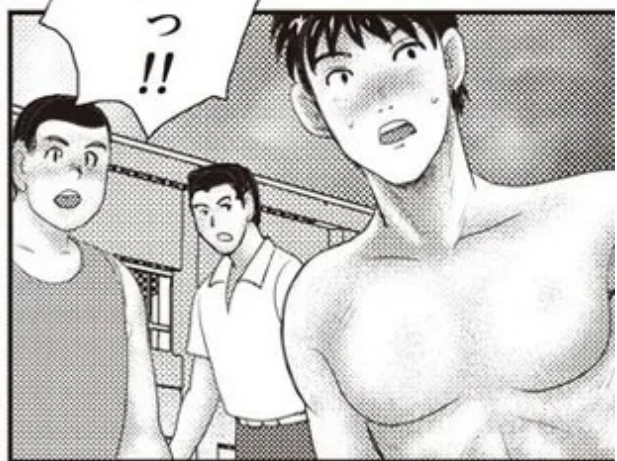
そこ！
汚れが
ひどいぞ



ついに待望の女教師が
水着で現れたが…
生徒達の期待にそぐわず
身につけたものは意外に大人しいものだった…



おおっ!!



さすがに昨日の今日
なのでその日は
フェラチオだけで
許されたが…

その日も景子は
昼休みには教頭の
相手をしており…
間には井川や佐倉に
嬲られていたのだ

E組でももちろん
スチューデント
ペットとして仕えて
いた…

さらに… 朝 用務員室の二階で見た光景が
景子を悩ませていた…
かおると佳代夫人の近親相姦のあまりに
衝撃的なセックスシーンは景子の
想定をはるかに超えていた…

春川夫人やかおるが
自分を陥れるはずは
ないと確信しながらも
あれを見た後では景子の
心も揺らぐのは無理は
なかったのだが…

景子はその日一日中
結論の出ない思いに
頭をめぐらし続けて
いたのだ…

井川に水着を渡され
元水泳部の部屋へ行くように
指示されたのだ…
プールがある事は知っていたが
それが使えるようになったとは
知らなかった



案の定…
渡された水着は
露出的なもので
あったが拒否する
自由は景子には
なかった…

顧問の先生に
そんな事させら
れませんか

プールの清掃を
しているのね…
私も何かしま
しょうか…





それじゃ…
お言葉に甘え
させて戴くわ



後で井川さんも
手伝いに来る
そうです

先生専用の
場所を用意しとき
ましたから先生は
あそこで監督
して下さい



ええ…

いかがです
寝心地は？
悪くない
でしょう

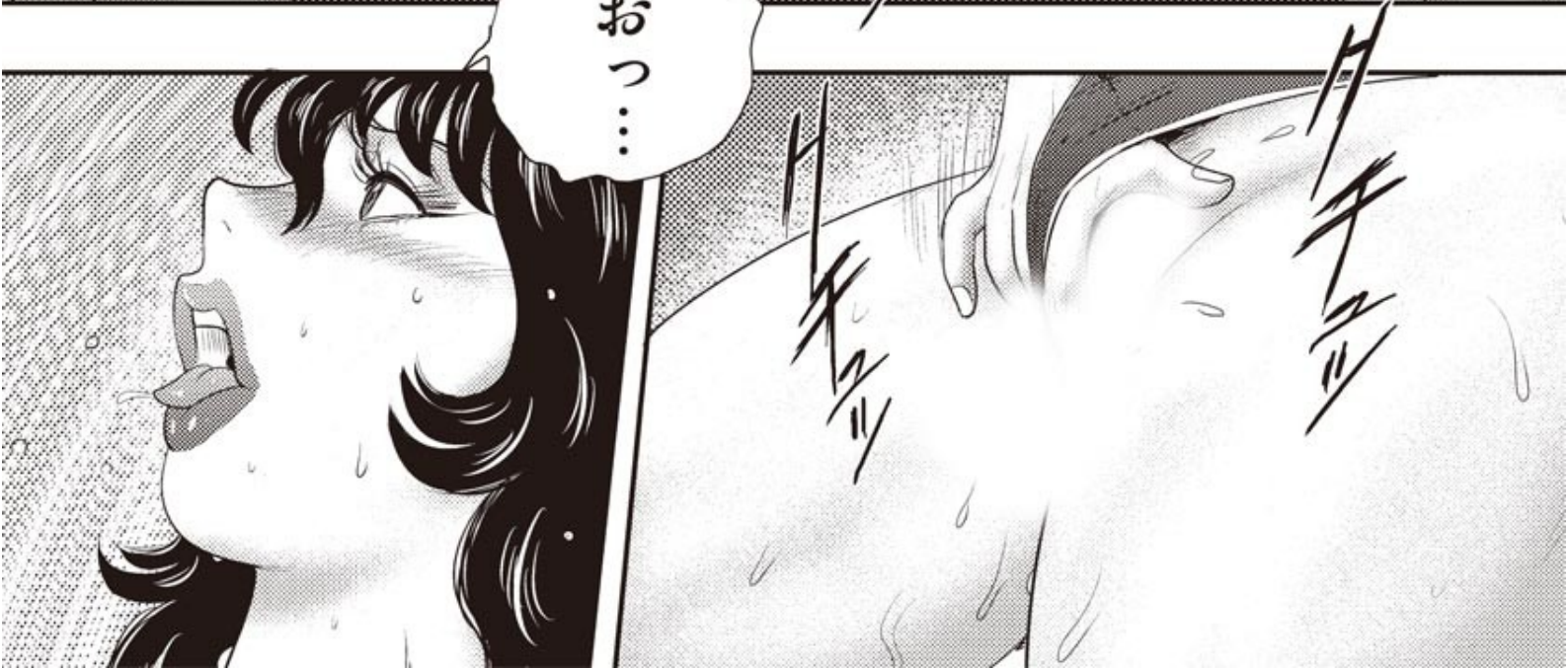


わ…
悪くないわ…



まだ梅雨とはいえ
日射しは強く
真夏のような暑さだった…







たちまちE組の生徒が景子の
周りに群がると遠慮会釈なく
景子の身体所構わず日焼け止め
クリームを塗りたくり始めた
もちろん乳房や局部が集中的に
狙われたのは言うまでもない



な…何を
してるんだ？
あれ…

お…おい
松下先生
おっぱい
出してる





さあ…一年坊主も
ミス英正学園に
敬意を表して塗って
差し上げろ

く…黒田君…

ゴクリ…
松下先生の
尻が丸見えだ

ほ…本当に
いいんですか…
そんな事して…

後ろから見ると
景子はほとんど
全裸に見えた！
景子の裸を
見慣れている
三年生は
呆然としている
一年生を眺めて
ニヤニヤ
していた！



景子に日焼けの
跡がまったくない事に
一年生は気がついた
素っ裸で身体を
焼いているの
だろうかと訝しんだ



そら…
いつまで先生の尻を
眺めてるんだ…
失礼なやつらだな さっさと
塗って差し上げろ！



一年が
遠慮してるぞ
松下先生からも
言ってるやれよ

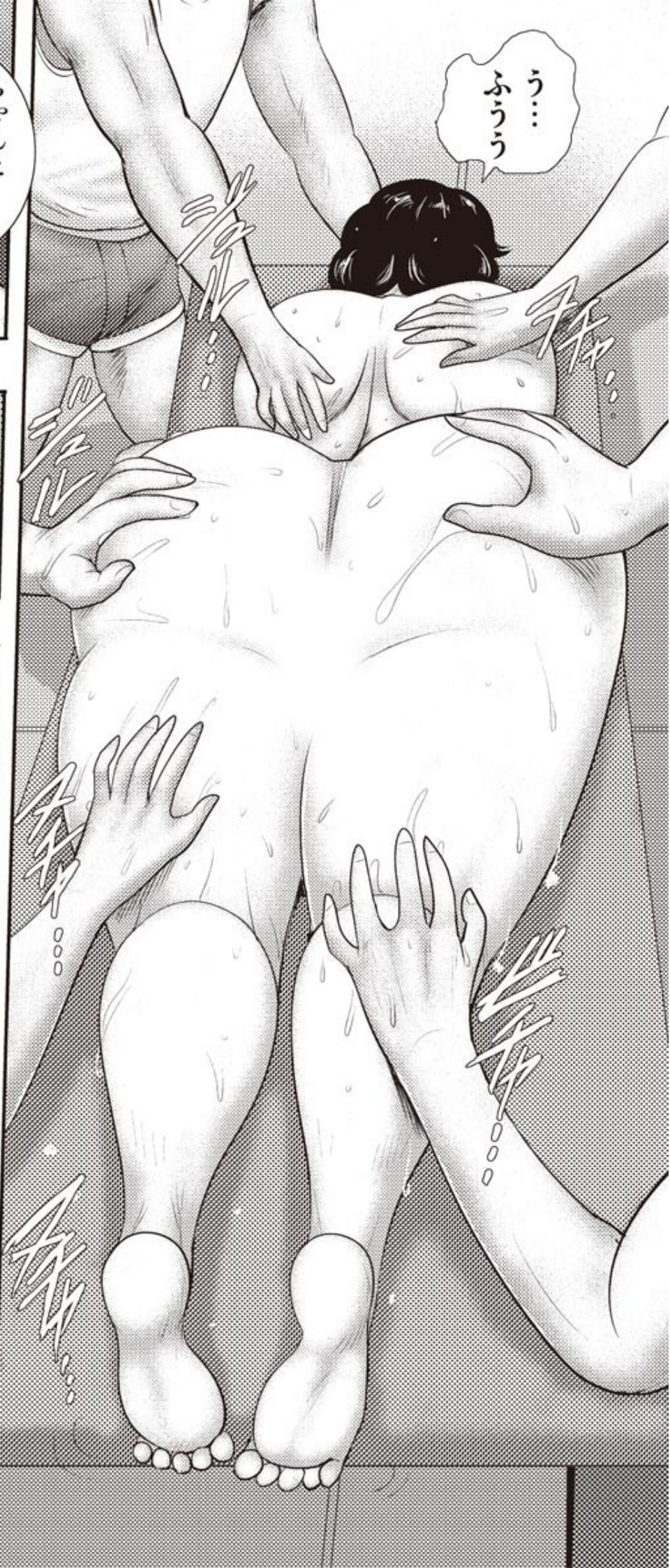
き…
君達…

先生の身体に
クリームを
塗って…
ちようだい…

オ…オッス！
し…失礼して
塗らせてもらいます

遠慮しないで
ガンガン塗って
差し上げろ







覚悟を決めたのか
突然一年生達は景子の
局部に指を差し込むと
激しくクリームを塗り
込め始めた…
肛門や性器の合わせ目の
奥まで遠慮なく侵入し
出し入れた…
景子はいまのことに
白日の下身体をくねらせ
悶えのたうった…







奴隷女教師・景子 11

完

MWコミックス 12

奴隷女教師・景子 ⑪

2019 年 6 月 25 日 初版発行

著 者 原作 杉村春也

漫画 まいなあほおい

発行人 日向大典

発行所 マイウェイ出版株式会社

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 1-2-5

和栗ハトヤビル 3F

(03) 5577-6830 (営業部)

DTP・製版 株式会社公栄社

印刷所 三共グラフィック株式会社

Printed in Japan

落丁・乱丁の場合には小社にてお取りかえいたします。
定価はカバーに表示してあります。

